

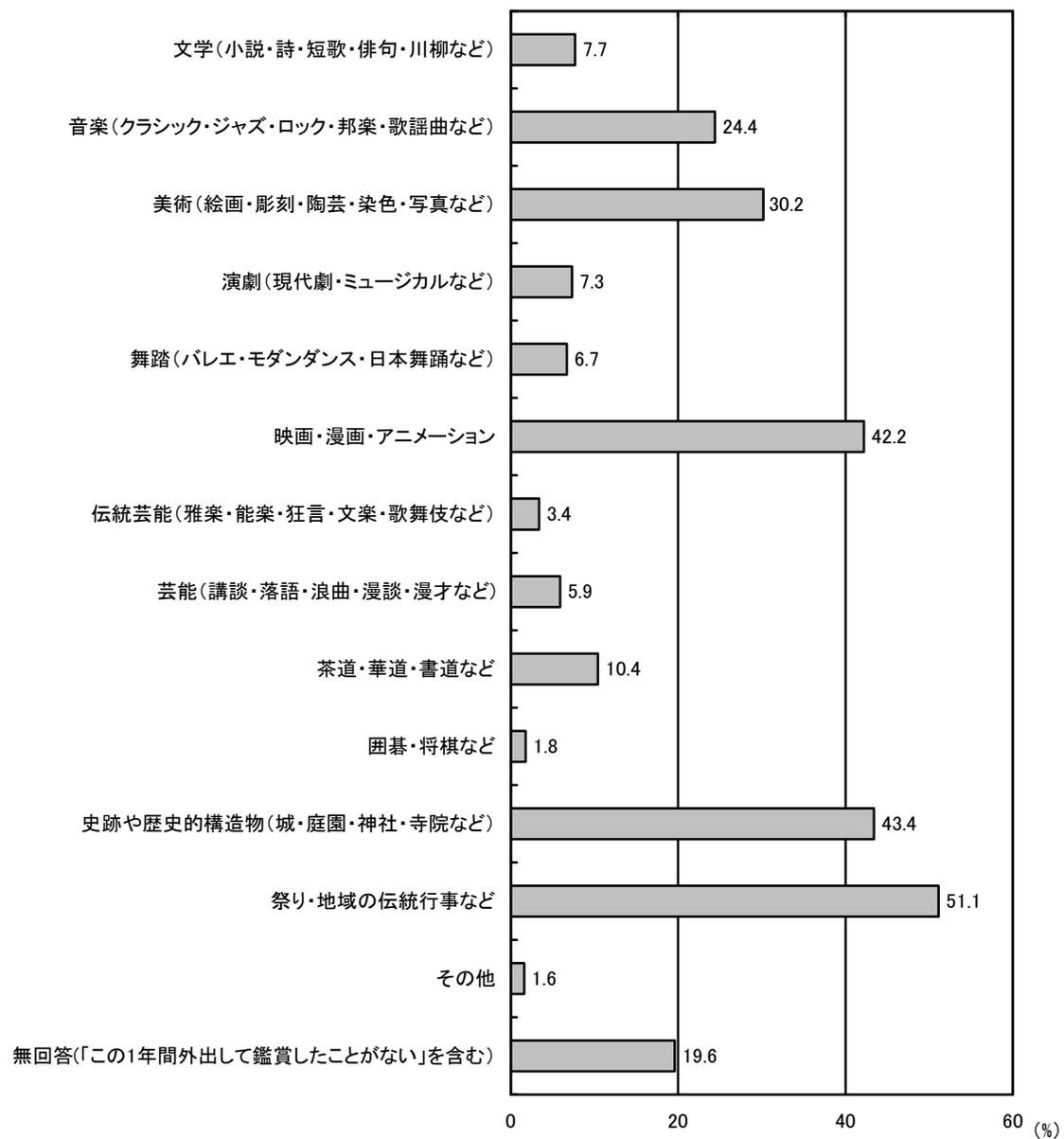
(9) 市内に外出して鑑賞した芸術・文化活動について

問 10 あなたは、この1年間、外出して(市内に限る)、次のどのような「芸術・文化」を鑑賞しましたか。鑑賞したことがある項目に、**いくつでも○をつけてください**。

N : 1,400 人

項目	回答数 (人)	割合 (%)
A 文学 (小説・詩・短歌・俳句・川柳など)	108	7.7
B 音楽 (クラシック・ジャズ・ロック・邦楽・歌謡曲など)	342	24.4
C 美術 (絵画・彫刻・陶芸・染色・写真など)	423	30.2
D 演劇 (現代劇・ミュージカルなど)	102	7.3
E 舞踏 (バレエ・モダンダンス・日本舞踊など)	94	6.7
F 映画・漫画・アニメーション	591	42.2
G 伝統芸能 (雅楽・能楽・狂言・文楽・歌舞伎など)	48	3.4
H 芸能 (講談・落語・浪曲・漫談・漫才など)	83	5.9
I 茶道・華道・書道など	146	10.4
J 囲碁・将棋など	25	1.8
K 史跡や歴史的建造物 (城・庭園・神社・寺院など)	608	43.4
L 祭り・地域の伝統行事など	715	51.1
M その他	23	1.6
無回答 (「この1年間外出して鑑賞したことがない」を含む)	275	19.6

◇ 5割強の市民が「祭り・地域の伝統行事など」を、4割強の市民が「史跡や歴史的建造物 (城・庭園・神社・寺院など)」を、この1年間市内に外出して鑑賞した。



問 10 市内に外出して鑑賞した芸術・文化活動について

		サンプル数	俳句・文学(小説・詩・短文・川柳など)	音楽(クラシック・ジャズ・ロック・邦楽・歌謡曲など)	美術(絵画・彫刻・陶芸・染色・写真など)	演劇(現代劇・ミュージカルなど)	ダンス(バレエ・モダンダンス・日本舞踊など)	映画・漫画・アニメーション	狂言・文楽・歌舞伎など	伝統芸能(雅楽・能楽・民謡・漫才など)	茶道・華道・書道など	囲碁・将棋など	史跡や歴史的建造物(城・庭園・神社・寺院など)	祭り・地域の伝統行事など	その他	無回答(「この1年間で外出して鑑賞したことがない」を含む)	
全体		1,400	7.7	24.4	30.2	7.3	6.7	42.2	3.4	5.9	10.4	1.8	43.4	51.1	1.6	19.6	
性別	男性	579	8.3	20.6	27.3	4.0	3.5	41.8	2.1	6.9	5.9	2.9	42.3	50.3	1.4	20.6	
	女性	800	7.3	27.1	32.1	9.8	9.0	43.1	4.4	5.1	13.8	0.6	44.1	52.3	1.9	18.8	
年齢別	20歳代	104	8.7	25.0	18.3	7.7	3.8	<b>67.3</b>	0.0	4.8	1.0	0.0	41.3	<b>59.6</b>	3.8	15.4	
	30歳代	170	5.3	18.8	18.8	8.2	2.9	<b>54.1</b>	0.0	1.8	4.7	0.6	41.2	51.2	1.2	15.9	
	40歳代	198	4.5	21.2	22.7	7.6	3.5	<b>59.6</b>	3.0	4.0	5.6	0.5	41.4	55.6	1.5	15.2	
	50歳代	246	8.1	26.0	26.0	9.3	4.5	44.3	2.0	4.1	7.7	0.4	42.3	55.3	1.6	21.1	
	60歳代	324	8.0	25.9	<b>37.3</b>	6.8	9.9	39.8	4.0	6.8	13.0	2.2	46.6	46.9	1.9	20.1	
	70歳以上	338	9.8	26.3	<b>39.6</b>	5.6	9.8	20.4	6.8	9.8	<b>18.6</b>	3.6	43.8	47.9	1.2	23.4	
居住年数別	1年未満	14	7.1	7.1	7.1	7.1	0.0	<b>50.0</b>	0.0	0.0	0.0	0.0	35.7	28.6	0.0	28.6	
	2年未満	14	7.1	7.1	0.0	7.1	<b>14.3</b>	28.6	0.0	0.0	0.0	0.0	21.4	21.4	0.0	21.4	
	3年未満	12	8.3	<b>41.7</b>	16.7	8.3	8.3	<b>75.0</b>	8.3	0.0	8.3	0.0	<b>50.0</b>	50.0	0.0	8.3	
	5年未満	34	8.8	8.8	23.5	5.9	5.9	44.1	0.0	0.0	2.9	0.0	44.1	<b>61.8</b>	0.0	14.7	
	10年未満	63	6.3	27.0	25.4	7.9	4.8	<b>54.0</b>	1.6	3.2	6.3	1.6	47.6	52.4	0.0	20.6	
	20年未満	100	10.0	23.0	25.0	5.0	2.0	47.0	1.0	6.0	5.0	2.0	38.0	41.0	1.0	24.0	
	30年未満	192	6.3	24.5	29.2	9.4	5.7	<b>58.9</b>	1.0	4.7	5.2	0.5	42.7	<b>59.4</b>	2.6	16.1	
	30年以上	949	7.8	25.3	32.3	7.2	7.5	37.7	4.4	6.7	13.0	1.9	44.2	51.3	1.8	19.6	
職業別	自営業	109	7.3	25.7	25.7	8.3	7.3	42.2	1.8	9.2	11.0	0.9	39.4	54.1	3.7	18.3	
	自由業	12	8.3	<b>33.3</b>	<b>41.7</b>	<b>33.3</b>	8.3	<b>66.7</b>	0.0	0.0	0.0	0.0	<b>58.3</b>	41.7	8.3	0.0	
	会社員	357	5.6	22.4	24.4	6.4	4.8	<b>54.1</b>	1.7	3.4	4.8	0.8	42.0	52.4	0.6	16.8	
	公務員・教員	51	9.8	25.5	33.3	<b>17.6</b>	2.0	<b>54.9</b>	5.9	7.8	5.9	0.0	<b>49.0</b>	<b>62.7</b>	0.0	11.8	
	農・林・漁業	6	<b>16.7</b>	16.7	0.0	0.0	0.0	16.7	<b>16.7</b>	0.0	<b>16.7</b>	0.0	33.3	50.0	0.0	33.3	
	主婦・主夫(パートなど)	177	6.2	25.4	27.7	6.8	6.2	<b>52.5</b>	1.1	3.4	13.0	0.0	38.4	55.4	2.3	16.9	
	主婦・主夫(専業)	256	9.0	24.6	<b>35.5</b>	10.2	<b>11.7</b>	35.2	5.9	5.9	14.5	1.2	48.0	52.0	2.7	21.5	
	学生	13	<b>15.4</b>	<b>38.5</b>	23.1	<b>23.1</b>	7.7	<b>61.5</b>	0.0	0.0	0.0	0.0	<b>61.5</b>	38.5	0.0	23.1	
	無職	338	8.0	23.1	34.0	2.7	6.5	27.5	4.7	8.0	13.9	4.1	41.4	45.6	1.2	24.9	
	その他	55	<b>12.7</b>	<b>30.9</b>	32.7	9.1	1.8	45.5	1.8	<b>10.9</b>	7.3	1.8	<b>52.7</b>	<b>56.4</b>	1.8	10.9	
居住区別	行政区別	門司区	182	6.6	27.5	28.6	4.4	6.6	41.8	2.7	6.0	7.1	2.2	35.7	47.8	1.6	21.4
		小倉北区	237	8.0	28.3	27.8	7.2	8.0	46.4	2.5	8.0	10.1	1.7	45.6	54.4	0.8	16.5
		小倉南区	277	7.6	23.5	29.6	10.1	6.1	41.9	5.1	3.6	11.6	1.1	45.1	46.9	1.1	21.7
		若松区	133	5.3	26.3	30.1	9.8	9.0	42.1	5.3	6.8	9.8	3.8	42.9	48.1	0.8	21.8
		八幡東区	118	11.0	22.0	<b>39.8</b>	5.1	3.4	38.1	3.4	5.9	13.6	4.2	45.8	<b>58.5</b>	2.5	15.3
		八幡西区	371	8.4	21.6	28.8	5.7	6.2	41.8	2.2	5.9	10.0	1.1	43.4	49.1	2.2	22.4
		戸畑区	82	6.1	23.2	<b>35.4</b>	11.0	8.5	40.2	4.9	6.1	13.4	0.0	46.3	<b>65.9</b>	3.7	8.5
		門司港	49	6.1	<b>32.7</b>	<b>36.7</b>	<b>14.3</b>	<b>14.3</b>	42.9	6.1	10.2	10.2	4.1	34.7	55.1	2.0	18.4
居住区別(18地区別)	門司区	門司(大里)	102	7.8	25.5	24.5	1.0	2.9	39.2	1.0	3.9	6.9	1.0	37.3	43.1	2.0	24.5
		門司(東部)	31	3.2	25.8	29.0	0.0	6.5	<b>48.4</b>	3.2	6.5	3.2	3.2	32.3	51.6	0.0	16.1
		小倉	44	<b>20.5</b>	<b>43.2</b>	31.8	9.1	6.8	<b>52.3</b>	6.8	<b>13.6</b>	<b>15.9</b>	0.0	<b>63.6</b>	<b>72.7</b>	0.0	6.8
	小倉北区	小倉(東部)	108	7.4	25.0	25.0	5.6	8.3	45.4	1.9	5.6	10.2	1.9	43.5	55.6	0.9	20.4
		小倉(西部)	85	2.4	24.7	29.4	8.2	8.2	44.7	1.2	8.2	7.1	2.4	38.8	43.5	1.2	16.5
		城野	61	4.9	21.3	24.6	4.9	<b>14.8</b>	26.2	3.3	3.3	6.6	0.0	41.0	47.5	0.0	18.0
	小倉南区	曾根	113	7.1	21.2	29.2	9.7	2.7	44.2	7.1	3.5	13.3	0.9	41.6	44.2	0.9	27.4
		徳力	103	9.7	27.2	33.0	<b>13.6</b>	4.9	<b>48.5</b>	3.9	3.9	12.6	1.9	<b>51.5</b>	49.5	1.9	17.5
	若松区	若松	66	7.6	<b>30.3</b>	34.8	10.6	<b>12.1</b>	42.4	6.1	7.6	12.1	4.5	45.5	51.5	0.0	19.7
		二島	67	3.0	22.4	25.4	9.0	6.0	41.8	4.5	6.0	7.5	3.0	40.3	44.8	1.5	23.9
	八幡東区	八幡東(東部)	56	10.7	21.4	<b>41.1</b>	1.8	1.8	41.1	1.8	3.6	7.1	3.6	44.6	<b>57.1</b>	3.6	14.3
		八幡東(西部)	62	11.3	22.6	<b>38.7</b>	8.1	4.8	35.5	4.8	8.1	<b>19.4</b>	4.8	46.8	<b>59.7</b>	1.6	16.1
	八幡西区	黒崎	107	8.4	27.1	34.6	6.5	5.6	38.3	0.0	3.7	8.4	0.9	42.1	51.4	3.7	18.7
		折尾	119	8.4	20.2	26.9	4.2	5.9	46.2	5.9	7.6	10.9	1.7	45.4	47.9	2.5	23.5
		上津役	85	<b>12.9</b>	24.7	31.8	5.9	8.2	41.2	1.2	7.1	15.3	1.2	<b>50.6</b>	51.8	0.0	16.5
		香月	60	1.7	10.0	18.3	6.7	5.0	40.0	0.0	5.0	3.3	0.0	31.7	43.3	1.7	35.0
	戸畑区	戸畑	82	6.1	23.2	<b>35.4</b>	11.0	8.5	40.2	4.9	6.1	13.4	0.0	46.3	<b>65.9</b>	3.7	8.5

(注) **太字** 全体よりも5ポイント以上高いもの(「その他」、「無回答」は除く)

## 市内に外出して鑑賞した芸術・文化活動について

### 【全体的傾向】

この設問では、この1年間に市内に外出して鑑賞した芸術・文化について尋ねてみた。

その結果、「祭り・地域の伝統行事など」が51.1%で最も多く、5割を上回った。次いで「史跡や歴史的構造物」(43.4%)、「映画・漫画・アニメーション」(42.2%)、「美術」(30.2%)と続き、これらは3割を上回った。一方、最も少なかったのは「囲碁・将棋など」(1.8%)で、次いで「伝統芸能」(3.4%)、「舞踏」(6.7%)、「演劇」(7.3%)、「文学」(7.7%)と続き、これらは1割を下回った。

なお、「その他」(23人)には主に以下の芸術・文化活動が挙げられた。

- 講演
- 博物館
- 動物園、植物園
- 環境展
- 植物鑑賞

### 【属性別にみた傾向】

- ◇ 性別では、総合1位の「祭り・地域の伝統行事など」は女性(52.3%)が男性(50.3%)をやや上回った。総合2位の「史跡や歴史的構造物」も女性(44.1%)が男性(42.3%)をやや上回った。「文学」「芸能」「囲碁・将棋など」の3項目のみ男性が女性を上回ったが、その他の項目は女性が男性を上回った。
- ◇ 年齢別では、総合1位の「祭り・地域の伝統行事など」は20歳代(59.6%)で最も多く、60歳代(46.9%)で最も少なかった。20歳代から50歳代は5割台、60歳代及び70歳以上は4割台となっており、高年齢層で比較的割合が少なかった。総合2位の「史跡や歴史的構造物」は、60歳代(46.6%)で最も多く、30歳代(41.2%)で最も少なかったが、その差は5.4ポイントと大きな差は見られなかった。総合3位の「映画・漫画・アニメーション」は20歳代(67.3%)で突出して高く、次いで40歳代(59.6%)、30歳代(54.1%)と続き、これらの層では5割を上回ったが、50歳代(44.3%)、60歳代(39.8%)、70歳以上(20.4%)と推移し、年齢層が高くなるにつれ割合が少なくなる傾向にあった。一方、「美術」は20歳代(18.3%)で最も少なく、年齢層が高くなるにつれ割合も増え、60歳代(37.3%)及び70歳以上(39.6%)で3割を上回った。「茶道・華道・書道など」も、60歳代(13.0%)及び70歳以上(18.6%)で1割を上回り、高年齢層で比較的割合が多かった。
- ◇ 居住年数別では、総合1位の「祭り・地域の伝統行事など」は5年未満(61.8%)で最も多く、居住年数が2年以上の各層で4割以上を占めたが、居住年数が短い1年未満(28.6%)及び2年未満(21.4%)では3割を下回った。総合2位の「史跡や歴史的構造物」も、3年未満(50.0%)で最も多く、次いで10年未満(47.6%)、30年以上(44.2%)と居住年数が2年以上の層で比較的割合が多かったが、2年未満(21.4%)で最も少なく、次いで1年未満(35.7%)と、居住年数が短い層で比較的割合が少なかった。総合3位の「映画・漫画・アニメーション」は3年未満(75.0%)で突出して多かったが、1年未満(50.0%)、10年未満(54.0%)、30年未満(58.9%)でも5割以上を占め、年数による傾向は特に見られなかった。
- ◇ 職業別では、総合1位の「祭り・地域の伝統行事など」は公務員・教員(62.7%)で最も多く、唯一6割を上回った。最も少なかったのは学生(38.5%)で、次いで自由業(41.7%)、無

職（45.6%）と続き、これら3つの職業層のみ5割を下回った。総合2位の「史跡や歴史的構造物」は学生（61.5%）で最も多く、次いで自由業（58.3%）、その他（52.7%）と続き、これらの層で5割を上回った。総合3位の「映画・漫画・アニメーション」は自由業（66.7%）で最も多く、次いで学生（61.5%）、公務員・教員（54.9%）、会社員（54.1%）、主婦・主夫（パートなど）（52.5%）と続き、これらの層で5割を上回った。ほか、「美術」は自由業（41.7%）で最も多く、次いで主婦・主夫（専業）（35.5%）、無職（34.0%）、公務員・教員（33.3%）、その他（32.7%）と続き、これらの層で3割を上回った。「舞踏」は主婦・主夫（専業）（11.7%）のみ、「芸能」はその他（10.9%）のみ、1割を上回った。

- ◇ 居住区を行政区別に見ると、総合1位の「祭り・地域の伝統行事など」は戸畑区（65.9%）で最も多く、唯一6割を上回った。最も少ない小倉南区（46.9%）でも4割を上回り、地区により差はあるが全ての区で4割以上と、比較的割合が多かった。総合2位の「史跡や歴史的構造物」も戸畑区（46.3%）で最も多く、最も少ない門司区（35.7%）以外の6区で4割を上回った。総合3位の「映画・漫画・アニメーション」は、最も少ない八幡東区（38.1%）以外の6区で4割を上回り、「美術」は八幡東区（39.8%）及び戸畑区（35.4%）で比較的多かった。

行政区を18地区に細分化して見ると、総合1位の「祭り・地域の伝統行事など」は小倉地区（72.7%）で最も多く、次いで、戸畑地区（65.9%）、八幡東（西部）地区（59.7%）、八幡東（東部）地区（57.1%）と続き、八幡東区は区内の2区とも比較的割合が多い。総合2位の「史跡や歴史的構造物」も小倉地区（63.6%）で最も多く、次いで、徳力地区（51.5%）、上津役地区（50.6%）と続き、これら3地区で5割を上回った。小倉地区は他にも、「映画・漫画・アニメーション」（52.3%）、「音楽」（43.2%）、「文学」（20.5%）、「芸能」（13.6%）で18地区中最も多く、外出して芸術・文化を鑑賞している市民の割合が比較的多い傾向をうかがわせる結果となった。

(9) - 1 市内に外出して芸術・文化活動を鑑賞した場所について

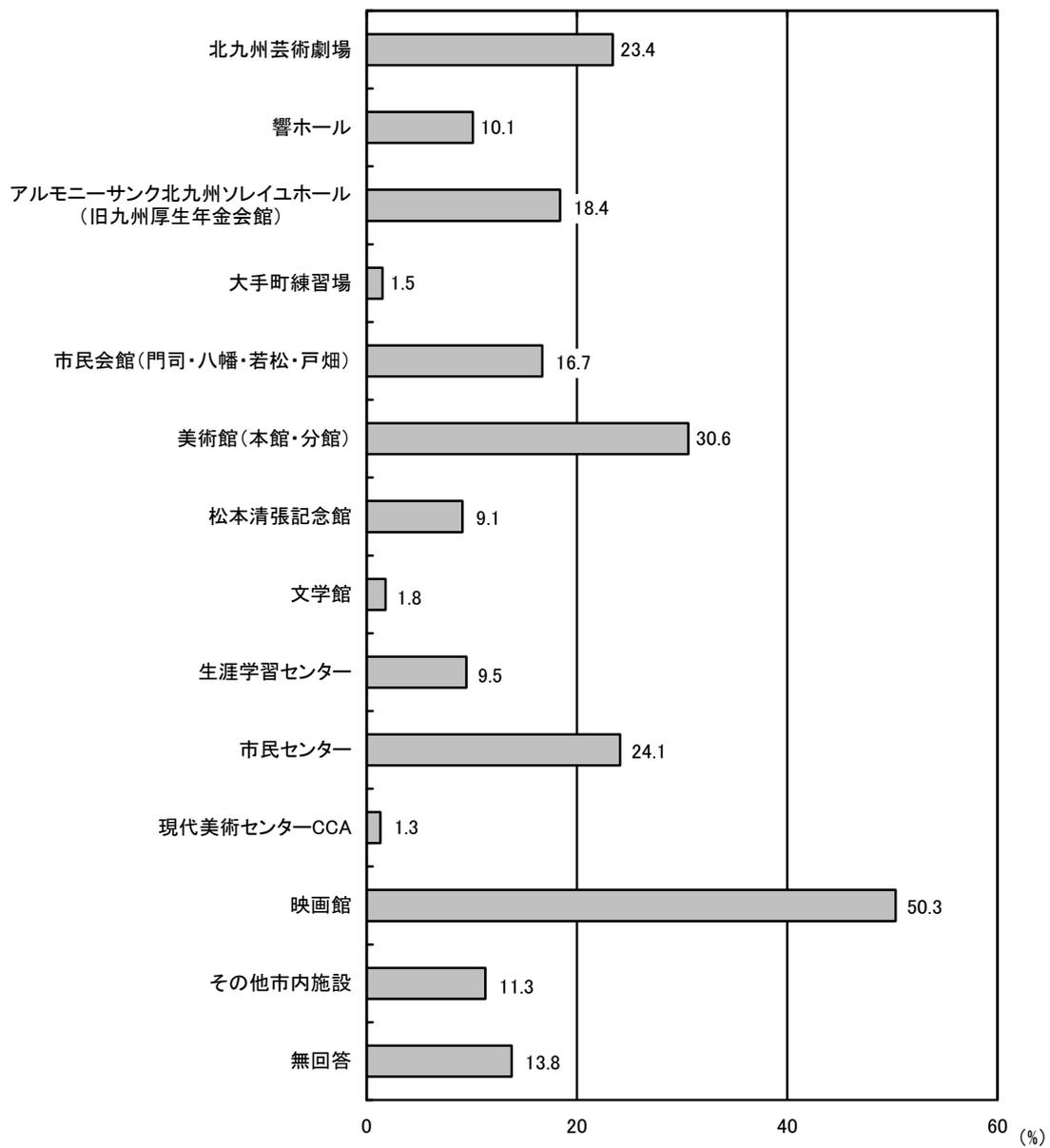
副問 10-1 問 10 で○をつけられた方におたずねします。

あなたは、この1年間、外出して（市内に限る）、次のどのような場所で、「芸術・文化」を鑑賞しましたか。鑑賞したことがある場所に、いくつでも○をつけてください。

N : 1,125 人

項目	回答数（人）	割合（％）
A 北九州芸術劇場	263	23.4
B 響ホール	114	10.1
C アルモニーサンク北九州ソレイユホール （旧九州厚生年金会館）	207	18.4
D 大手町練習場	17	1.5
E 市民会館（門司・八幡・若松・戸畑）	188	16.7
F 美術館（本館・分館）	344	30.6
G 松本清張記念館	102	9.1
H 文学館	20	1.8
I 生涯学習センター	107	9.5
J 市民センター	271	24.1
K 現代美術センターCCA	15	1.3
L 映画館	566	50.3
M その他市内施設	127	11.3
無回答	155	13.8

◇ 市内に外出して芸術・文化活動を鑑賞した場所は、約5割が「映画館」、約3割が「美術館」を回答。



副問 10-1 市内に外出して芸術・文化活動を鑑賞した場所について

		サンプル数	北九州芸術劇場	響ホール	厚生年金会館(ソレイユホール)サンク(旧九州)	大手町練習場	市民会館(門司・戸畑)	美術館(本館・分館)	松本清張記念館	文学館	生涯学習センター	市民センター	現代美術センター CCA	映画館	その他市内施設	無回答	
全体		1,125	23.4	10.1	18.4	1.5	16.7	30.6	9.1	1.8	9.5	24.1	1.3	50.3	11.3	13.8	
性別	男性	460	18.7	7.8	13.9	1.1	17.4	28.9	9.1	1.1	8.7	22.2	1.1	47.2	12.0	15.9	
	女性	650	26.5	11.8	21.5	1.7	15.8	31.2	8.9	2.2	9.8	25.4	1.4	52.9	10.8	12.3	
年齢別	20歳代	88	18.2	4.5	12.5	1.1	11.4	13.6	1.1	0.0	4.5	8.0	0.0	<b>69.3</b>	11.4	13.6	
	30歳代	143	13.3	4.2	14.7	0.0	5.6	18.2	2.8	0.0	7.7	10.5	0.7	<b>59.4</b>	16.1	16.1	
	40歳代	168	20.8	9.5	14.9	1.2	9.5	26.8	3.6	0.6	5.4	18.5	0.0	<b>67.3</b>	9.5	15.5	
	50歳代	194	27.8	8.2	17.0	1.0	11.9	25.3	9.3	2.1	7.7	19.1	1.0	<b>56.2</b>	12.9	13.4	
	60歳代	259	22.4	11.6	21.6	1.2	18.9	<b>37.8</b>	11.2	1.5	9.7	27.0	1.9	49.0	10.0	11.2	
	70歳以上	259	<b>29.3</b>	<b>15.8</b>	22.4	3.1	<b>29.7</b>	<b>40.9</b>	<b>16.2</b>	3.9	<b>15.4</b>	<b>41.7</b>	2.3	25.5	9.7	14.3	
居住年数別	1年未満	10	0.0	0.0	10.0	0.0	0.0	10.0	0.0	0.0	10.0	10.0	0.0	<b>60.0</b>	10.0	30.0	
	2年未満	11	9.1	9.1	0.0	0.0	0.0	9.1	0.0	0.0	0.0	0.0	<b>9.1</b>	36.4	9.1	36.4	
	3年未満	11	9.1	0.0	18.2	0.0	18.2	18.2	<b>18.2</b>	0.0	0.0	0.0	0.0	<b>81.8</b>	18.2	9.1	
	5年未満	29	6.9	0.0	17.2	3.4	3.4	24.1	0.0	0.0	3.4	10.3	0.0	41.4	10.3	27.6	
	10年未満	50	18.0	12.0	22.0	0.0	14.0	22.0	4.0	2.0	8.0	<b>30.0</b>	0.0	<b>62.0</b>	16.0	6.0	
	20年未満	76	17.1	5.3	14.5	3.9	14.5	18.4	13.2	0.0	3.9	15.8	0.0	<b>65.8</b>	11.8	15.8	
	30年未満	161	24.8	9.9	18.6	0.6	8.7	29.2	3.1	1.2	8.1	17.4	1.2	<b>64.0</b>	12.4	10.6	
	30年以上	763	25.2	11.3	18.9	1.4	19.4	33.2	10.6	2.1	10.7	27.4	1.4	45.3	10.6	13.8	
職業別	自営業	89	24.7	14.6	19.1	1.1	20.2	25.8	11.2	2.2	<b>14.6</b>	25.8	2.2	50.6	10.1	15.7	
	自由業	12	<b>41.7</b>	8.3	<b>41.7</b>	0.0	8.3	33.3	8.3	0.0	0.0	16.7	0.0	<b>66.7</b>	16.7	0.0	
	会社員	297	18.5	6.4	14.1	0.3	9.4	25.6	4.4	0.3	4.7	11.1	0.0	<b>61.6</b>	10.8	13.1	
	公務員・教員	45	<b>33.3</b>	<b>20.0</b>	20.0	2.2	13.3	33.3	8.9	0.0	8.9	17.8	0.0	<b>60.0</b>	13.3	8.9	
	農・林・漁業	4	25.0	0.0	0.0	0.0	<b>25.0</b>	<b>50.0</b>	0.0	0.0	0.0	0.0	<b>25.0</b>	25.0	25.0	25.0	
	主婦・主夫(パートなど)	147	19.7	10.9	17.0	0.7	10.2	24.5	8.8	2.7	8.8	25.9	0.7	<b>63.3</b>	10.9	14.3	
	主婦・主夫(専業)	201	26.9	11.4	22.9	3.0	18.9	34.8	12.4	2.0	10.0	<b>29.9</b>	1.5	44.8	15.4	13.4	
	学生	10	<b>30.0</b>	10.0	20.0	0.0	0.0	<b>40.0</b>	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	<b>60.0</b>	20.0	10.0	
	無職	254	24.0	10.2	20.5	1.6	<b>26.8</b>	35.4	10.2	2.4	13.8	<b>37.8</b>	2.4	33.9	6.7	14.6	
	その他	49	24.5	10.2	8.2	4.1	16.3	32.7	<b>16.3</b>	4.1	10.2	16.3	2.0	40.8	18.4	16.3	
居住区別	行政区別	門司区	143	24.5	7.7	21.7	1.4	<b>21.7</b>	25.2	7.7	1.4	14.0	21.0	1.4	47.6	12.6	11.9
		小倉北区	198	<b>32.3</b>	6.6	<b>23.7</b>	3.5	9.6	28.3	8.1	2.5	10.1	15.7	1.5	52.0	10.6	14.6
		小倉南区	217	<b>28.6</b>	6.9	<b>24.0</b>	0.5	6.9	31.8	10.1	2.3	12.4	27.2	1.8	51.6	12.4	15.7
		若松区	104	24.0	<b>17.3</b>	15.4	1.0	<b>34.6</b>	30.8	9.6	0.0	7.7	21.2	1.0	51.0	7.7	13.5
		八幡東区	100	15.0	<b>17.0</b>	16.0	1.0	19.0	<b>38.0</b>	11.0	0.0	2.0	29.0	0.0	47.0	11.0	12.0
		八幡西区	288	16.3	12.5	11.8	1.7	14.9	29.5	9.4	2.4	8.7	<b>29.2</b>	1.4	52.4	12.8	12.8
		戸畑区	75	20.0	5.3	14.7	0.0	<b>33.3</b>	<b>37.3</b>	6.7	1.3	6.7	21.3	1.3	42.7	6.7	16.0
		門司港	40	<b>30.0</b>	7.5	<b>27.5</b>	5.0	<b>32.5</b>	30.0	7.5	5.0	<b>27.5</b>	25.0	0.0	40.0	5.0	15.0
居住区別(18地区別)	門司区	門司(大里)	77	22.1	9.1	20.8	0.0	16.9	23.4	7.8	0.0	5.2	23.4	2.6	50.6	14.3	10.4
		門司(東部)	26	23.1	3.8	15.4	0.0	19.2	23.1	7.7	0.0	<b>19.2</b>	7.7	0.0	50.0	19.2	11.5
		小倉	41	<b>39.0</b>	4.9	<b>31.7</b>	<b>7.3</b>	7.3	34.1	12.2	<b>7.3</b>	<b>17.1</b>	9.8	2.4	51.2	12.2	17.1
	小倉北区	小倉(東部)	86	<b>29.1</b>	5.8	23.3	1.2	11.6	23.3	8.1	0.0	9.3	19.8	2.3	52.3	11.6	10.5
		小倉(西部)	71	<b>32.4</b>	8.5	19.7	4.2	8.5	31.0	5.6	2.8	7.0	14.1	0.0	52.1	8.5	18.3
		城野	50	<b>34.0</b>	4.0	22.0	0.0	6.0	30.0	8.0	0.0	<b>18.0</b>	22.0	2.0	34.0	8.0	22.0
	小倉南区	曾根	82	26.8	9.8	22.0	1.2	8.5	30.5	9.8	3.7	11.0	<b>34.1</b>	2.4	<b>59.8</b>	14.6	11.0
		徳力	85	27.1	5.9	<b>27.1</b>	0.0	5.9	34.1	11.8	2.4	10.6	23.5	1.2	54.1	12.9	16.5
	若松区	若松	53	28.3	15.1	20.8	1.9	<b>39.6</b>	30.2	11.3	0.0	11.3	20.8	1.9	47.2	7.5	15.1
		二島	51	19.6	<b>19.6</b>	9.8	0.0	<b>29.4</b>	31.4	7.8	0.0	3.9	21.6	0.0	54.9	7.8	11.8
	八幡東区	八幡東(東部)	48	12.5	10.4	16.7	2.1	16.7	<b>41.7</b>	8.3	0.0	0.0	<b>31.3</b>	0.0	47.9	6.3	14.6
		八幡東(西部)	52	17.3	<b>23.1</b>	15.4	0.0	21.2	34.6	13.5	0.0	3.8	26.9	0.0	46.2	15.4	9.6
	八幡西区	黒崎	87	19.5	<b>16.1</b>	9.2	3.4	14.9	31.0	10.3	3.4	11.5	26.4	1.1	42.5	10.3	14.9
		折尾	91	15.4	11.0	15.4	2.2	13.2	29.7	8.8	1.1	4.4	<b>33.0</b>	1.1	<b>60.4</b>	18.7	9.9
		上津役	71	12.7	<b>15.5</b>	12.7	0.0	18.3	32.4	11.3	4.2	9.9	<b>31.0</b>	1.4	49.3	12.7	11.3
		香月	39	17.9	2.6	7.7	0.0	12.8	20.5	5.1	0.0	10.3	23.1	2.6	<b>61.5</b>	5.1	17.9
	戸畑区	戸畑	75	20.0	5.3	14.7	0.0	<b>33.3</b>	<b>37.3</b>	6.7	1.3	6.7	21.3	1.3	42.7	6.7	16.0

(注) **太字** 全体よりも5ポイント以上高いもの(「その他市内施設」、「無回答」は除く)

## 市内に外出して芸術・文化活動を鑑賞した場所について

### 【全体的傾向】

問10で項目を1つでも回答をした人に、芸術・文化を鑑賞した場所について尋ねてみた。

結果は、「映画館」が最も多く、50.3%で約5割を占めた。次いで、「美術館」(30.6%)、「市民センター」(24.1%)、「北九州芸術劇場」(23.4%)と続き、これらは2割を上回った。

なお、「その他市内施設」(127人)には主に以下の市内施設が挙げられた。

- いのちのたび博物館
- 小倉城
- 図書館

### 【属性別にみた傾向】

◇ 性別では、総合1位の「映画館」(男性47.2%、女性52.9%)をはじめ、総合2位の「美術館」(男性28.9%、女性31.2%)、総合3位の「市民センター」(男性22.2%、女性25.4%)、総合4位の「北九州芸術劇場」(男性18.7%、女性26.5%)のいずれも女性が男性を上回った。「市民会館」(男性17.4%、女性15.8%)、及び「松本清張記念館」(男性9.1%、女性8.9%)のみ男性が女性をわずかに上回ったが、男女間で大きな差は見られなかった。

◇ 年齢別では、総合1位の「映画館」は20歳代(69.3%)で最も多く、20歳代から50歳代の各年齢層で5割を上回ったが、60歳代(49.0%)、70歳以上(25.5%)と高年齢層では割合が少ない傾向にあった。一方、総合2位の「美術館」は70歳以上(40.9%)で最も多く、次いで60歳代(37.8%)、40歳代(26.8%)と続き、高年齢層で割合が多い傾向にあった。他に、「北九州芸術劇場」「響ホール」「市民会館」「松本清張記念館」「生涯学習センター」「市民センター」の各施設で、70歳以上の割合が比較的多い傾向が見られた。

◇ 居住年数別では、総合1位の「映画館」は3年未満(81.8%)で最も多く、次いで20年未満(65.8%)、30年未満(64.0%)、10年未満(62.0%)、1年未満(60.0%)で6割以上となった。総合2位の「美術館」は、30年以上(33.2%)で最も多く、次いで、30年未満(29.2%)、5年未満(24.1%)と続き、最も少ない2年未満(9.1%)、1年未満(10.0%)は1割以下になるなど、やや居住年数の短い層で割合が少なかった。総合3位の「市民センター」は、10年未満(30.0%)で最も多く、次いで30年以上(27.4%)、30年未満(17.4%)と続き、居住年数が比較的長い層を中心に、割合が多かった。なお、1年未満及び2年未満は、「映画館」以外の全項目で1割以下であった。

◇ 職業別では、総合1位の「映画館」は、自由業(66.7%)で最も多く、次いで、主婦・主夫(パートなど)(63.3%)、会社員(61.6%)、公務員・教員及び学生(ともに60.0%)と続き、これら5つの職業層で6割以上となった。反対に少なかったのは、無職(33.9%)、その他(40.8%)、主婦・主夫(専業)(44.8%)で、これら3つの職業層では5割を下回った。総合2位の「美術館」は学生(40.0%)で最も多かったが、それ以外の全ての職業層でも2割以上を占めた。総合3位の「市民センター」は無職(37.8%)で最も多く、次いで主婦・主夫(専業)(29.9%)、主婦・主夫(パートなど)(25.9%)と続いた。「アルモニーサンク北九州ソレイユホール」は自由業(41.7%)が、他の職業より突出して高い割合であった。

◇ 居住区を行政区別に見ると、総合1位の「映画館」は八幡西区(52.4%)で最も多く、戸畑区(42.7%)が最も少なかったが、全ての区で4割を上回った。総合2位の「美術館」は、八幡東区(38.0%)で最も多く、門司区(25.2%)が最も少なかったが、全ての区で2割を上回

った。総合3位の「市民センター」は、八幡西区（29.2%）で最も多く、最も少なかった小倉北区（15.7%）を除いた全ての区で2割を上回った。他には、「市民会館」は市民会館のある若松区（34.6%）、戸畑区（33.3%）、門司区（21.7%）が比較的多く、小倉南区（6.9%）や小倉北区（9.6%）では1割を下回った。一方、「アルモニーサンク北九州ソレイユホール」は小倉南区（24.0%）で最も多く、次いで小倉北区（23.7%）、門司区（21.7%）と、これら3地区で2割を上回った。「北九州芸術劇場」は、小倉北区（32.3%）で最も多く、唯一3割を上回った。

行政区を18地区に細分化して見ると、総合1位の「映画館」は、香月地区（61.5%）で最も多く、次いで折尾地区（60.4%）、曾根地区（59.8%）と続き、最も少ない城野地区（34.0%）のみ、4割を下回った。総合2位の「美術館」は、八幡東（東部）地区（41.7%）で最も多く、唯一4割を上回った。総合3位の「市民センター」は、曾根地区（34.1%）で最も多く、次いで折尾地区（33.0%）、八幡東（東部）地区（31.3%）、上津役地区（31.0%）と続き、これらの4地区で3割を上回った。なお、「北九州芸術劇場」は小倉地区（39.0%）で最も多く、次いで城野地区（34.0%）、小倉（西部）地区（32.4%）、門司港地区（30.0%）と続き、これらの4地区で3割を上回った。「アルモニーサンク北九州ソレイユホール」は小倉地区（31.7%）で最も多く、唯一3割を上回り、「生涯学習センター」は門司港地区（27.5%）で最も多く、唯一2割を上回った。

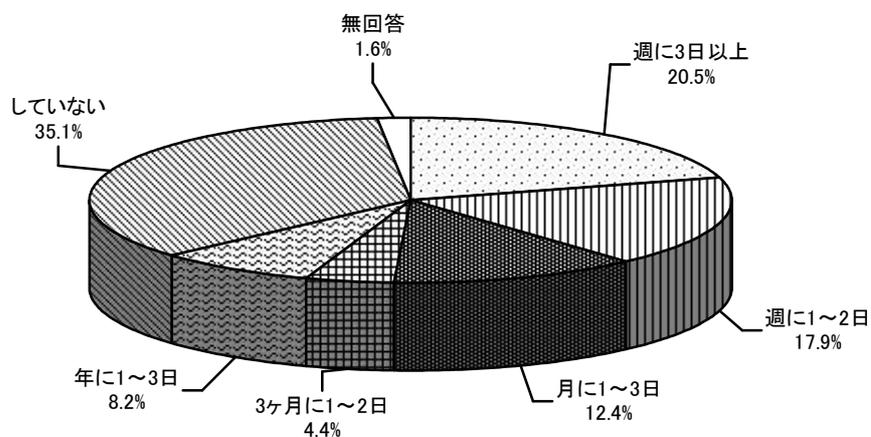
(10) スポーツ・運動の実施状況について

問11 あなたは、この1年間、どれくらいの頻度でスポーツや運動を行いましたか。次の中から1つだけ選んでください。

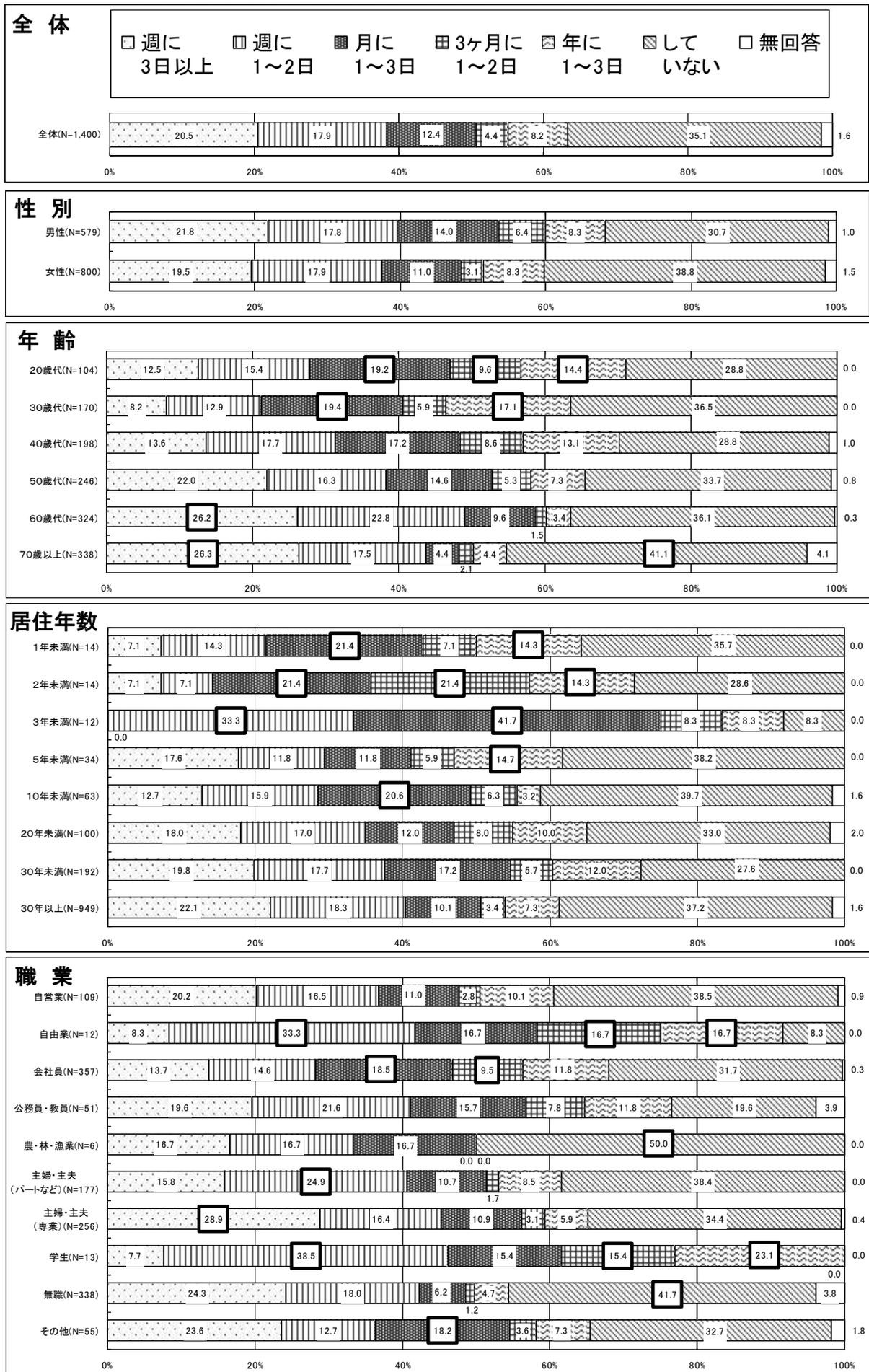
N : 1,400人

項目	回答数(人)	割合(%)
1 週に3日以上	287	20.5
2 週に1~2日	250	17.9
3 月に1~3日	173	12.4
4 3ヶ月に1~2日	62	4.4
5 年に1~3日	115	8.2
6 していない	491	35.1
無回答	22	1.6

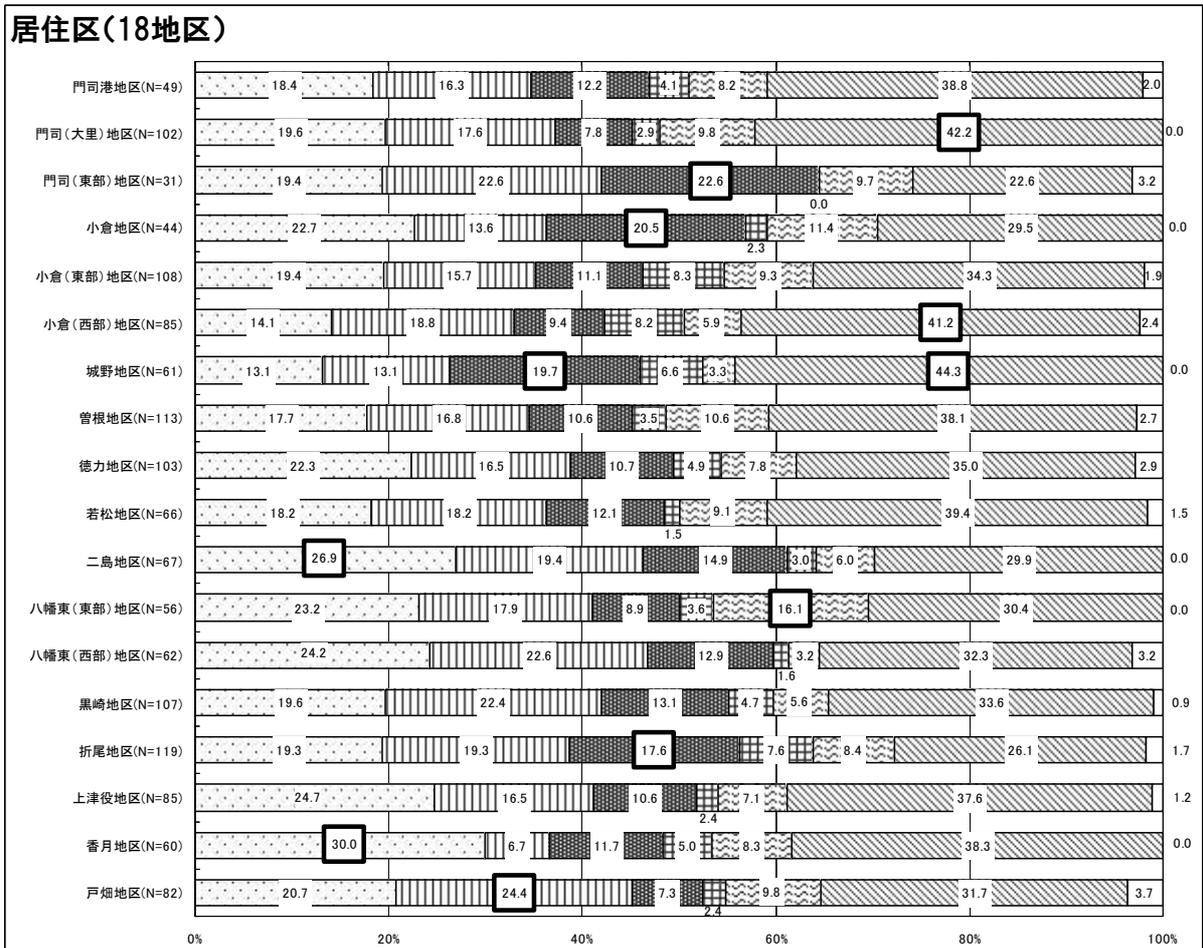
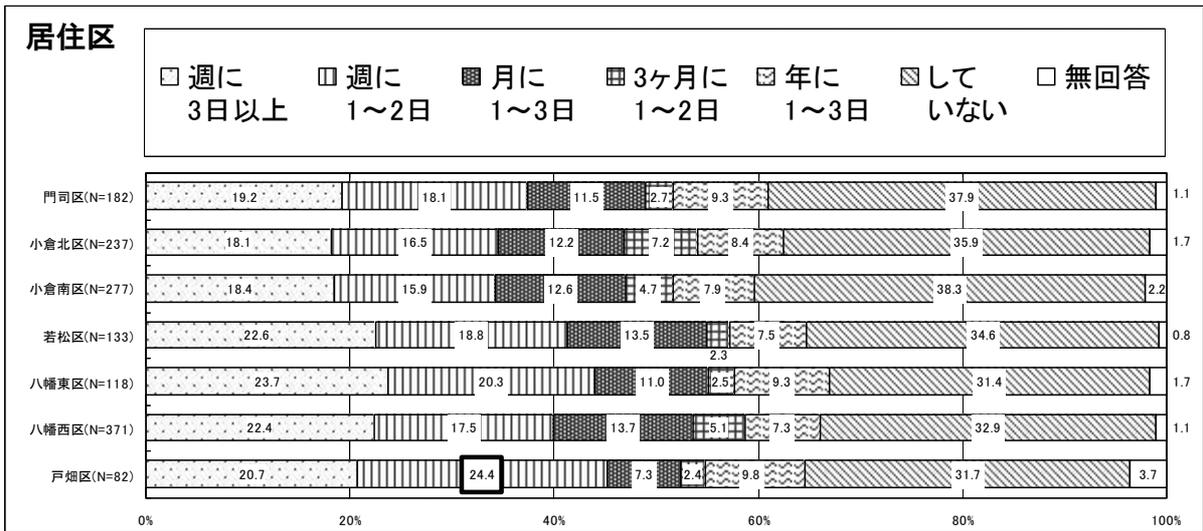
◇ スポーツや運動の実施状況は、「していない」人が約3人に1人で最多。「週に3日以上」の人が約2割で続く。



問 11 スポーツ・運動の実施状況について



(注) **太枠** 全体よりも5ポイント以上高いもの(「無回答」は除く)



(注) **太枠** 全体よりも5ポイント以上高いもの(「無回答」は除く)

## スポーツ・運動の実施状況について

### 【全体的傾向】

この設問では、ここ1年間のスポーツや運動の頻度を尋ねてみた。

その結果、「していない」が35.1%と最も多く、およそ3人に1人の割合となった。次いで、「週に3日以上」(20.5%)、「週に1~2日以上」(17.9%)、「月に1~3日」(12.4%)、「年に1~3日」(8.2%)、「3ヶ月に1~2日」(4.4%)と続き、「していない」を除いた「実施層」は63.4%、

「週に3日以上」と「週に1～2日以上」を合わせた「高頻度層」は38.4%を占めた。

### 【属性別にみた傾向】

- ◇ 性別では、「していない」は女性（38.8%）が男性（30.7%）を上回った。「実施層」（男性68.3%、女性59.8%）、「高頻度層」（男性39.6%、女性37.4%）ともに男性が女性を上回り、男性の方が運動をしている割合が高かった。
- ◇ 年齢別では、「していない」は70歳以上（41.1%）で最も多く、次いで30歳代（36.5%）、60歳代（36.1%）と続き、最も少ないのは20歳代及び40歳代（ともに28.8%）となった。一方、「週に3日以上」も70歳以上（26.3%）で最も多く、次いで60歳代（26.2%）と、高年齢層では運動を「していない」と「週に3日以上」運動している人で二極化する傾向がうかがえた。「実施層」は、20歳代（71.1%）で最も多く、30歳代（63.5%）で減少し、40歳代（70.2%）で一旦増加するが、50歳代（65.5%）で再び減少し、70歳以上（54.7%）で最も少なくなっており、ほぼ年齢層が上がるにつれ、割合も少なくなった。しかし、「高頻度層」は、最も少ない30歳代（21.1%）や20歳代（27.9%）で3割を下回っているが、40歳代（31.3%）、50歳代（38.3%）では3割台に増加し、60歳代（49.0%）で最も多くなり、70歳以上（43.8%）で減少するものの4割台に止まるなど、高年齢層のほうが頻繁に運動をしている割合が多い傾向にあった。
- ◇ 居住年数別では、「していない」は、10年未満（39.7%）で最も多く、次いで5年未満（38.2%）、30年以上（37.2%）と続き、最も少ない3年未満（8.3%）のみ1割を下回ったが、それ以外の居住年数層では2割を上回った。「実施層」は、3年未満（91.6%）で最も多く、9割を超えて突出している。次いで30年未満（72.4%）、2年未満（71.3%）と続き、10年未満（58.7%）で最も少なかった。「高頻度層」は、30年以上（40.4%）で最も多く、次いで30年未満（37.5%）、20年未満（35.0%）と続き、居住年数が長い層を中心に、割合が高かった。
- ◇ 職業別では、「していない」は、無職（41.7%）で最も多く、唯一4割を上回り、次いで、自営業（38.5%）、主婦・主夫（パートなど）（38.4%）と続いた。最も少ない学生は0.0%、自由業（8.3%）も1割を下回るなど、職業層による違いが見られた。「実施層」は、学生（100.0%）で最も多く、次いで自由業（91.7%）、公務員・教員（76.5%）と続き、無職（54.4%）で最も少なかった。「高頻度層」は、学生（46.2%）で最も高く、次いで、主婦・主夫（専業）（45.3%）、無職（42.3%）と続き、会社員（28.3%）で最も少なく、唯一3割を下回った。「週に3日以上」は主婦・主夫（専業）（28.9%）が最も多かった。
- ◇ 居住区を行政区別に見ると、「していない」は、小倉南区（38.3%）で最も多く、八幡東区（31.4%）で最も少なかったが、その差は6.9ポイントと、地区による大きな差は見られなかった。「実施層」は、八幡東区（66.8%）で最も多く、小倉南区（59.5%）で最も少なかった。「高頻度層」は戸畑区（45.1%）で最も多く、次いで八幡東区（44.0%）、若松区（41.4%）と続き、これら3区は4割を上回った  
行政区を18地区に細分化して見ると、「していない」は城野地区（44.3%）で最も多く、次いで門司（大里）地区（42.2%）、小倉（西部）地区（41.2%）と続き、これら3地区で4割を上回った。最も少なかったのは、門司（東部）地区（22.6%）であった。「実施層」は、門司（東部）地区（74.3%）で最も多く、折尾地区（72.2%）、小倉地区（70.5%）、二島地区（70.2%）と続き、これらの4地区で7割を上回った。「高頻度層」は、八幡東（西部）地区（46.8%）で最も多く、次いで二島地区（46.3%）、戸畑地区（45.1%）と続いた。「週に3日以上」は香月地区（30.0%）で最も多かった。

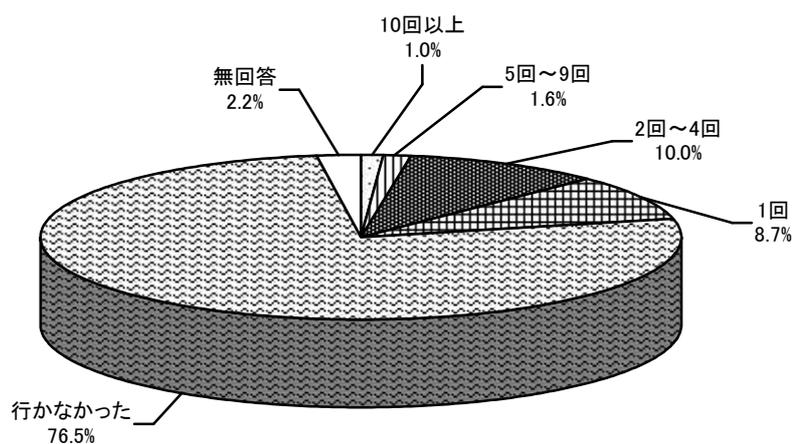
(11) 競技場でのスポーツ観戦について

問 12 あなたは、この1年間、競技場（市外も含む）などに何回ぐらいスポーツ観戦（ギラヴァンツ北九州やソフトバンクホークスなどのプロチーム及び堺ブレイザーズなどの実業団の試合）に行きましたか。次の中から1つだけ選んでください。

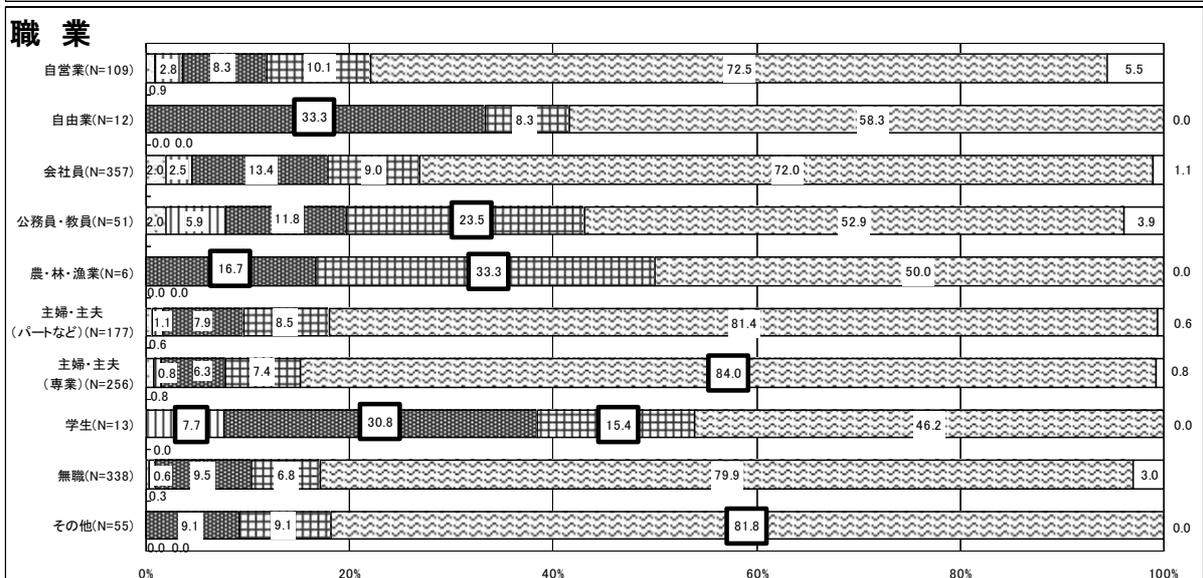
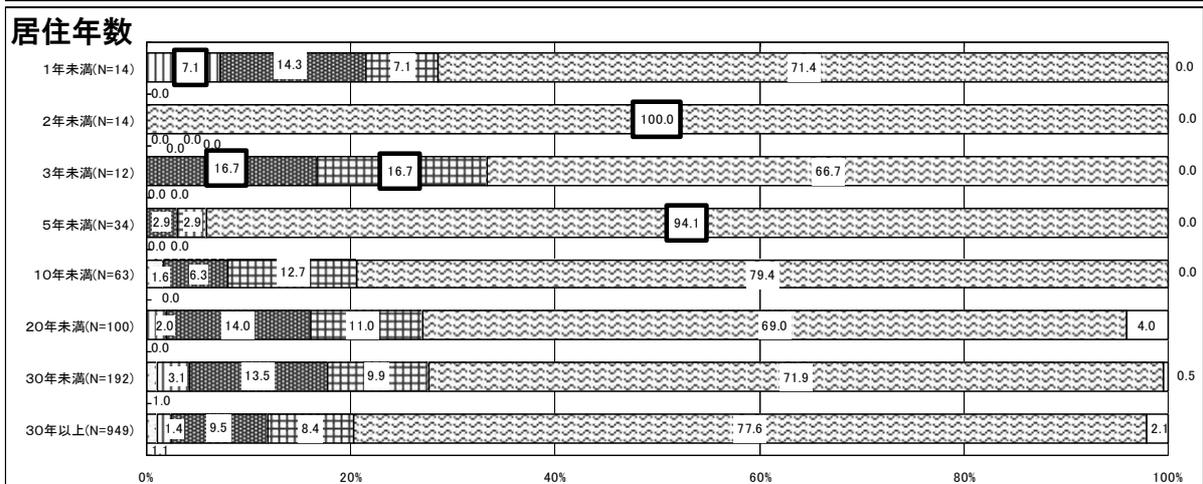
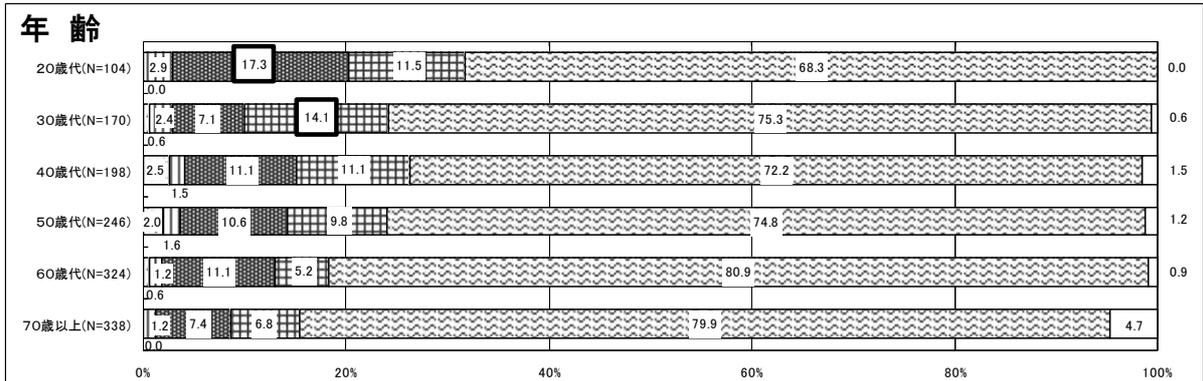
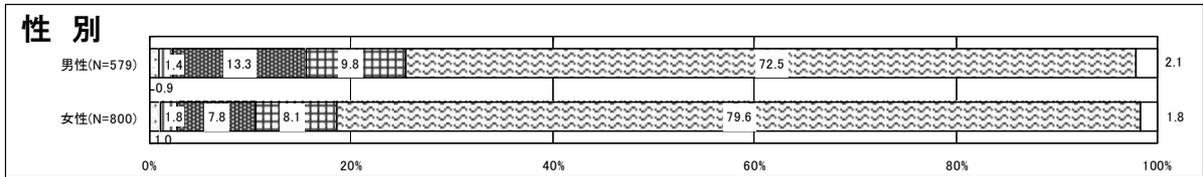
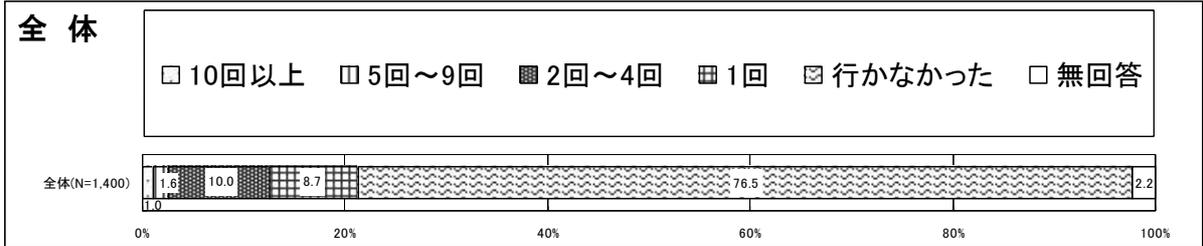
N : 1,400 人

項目	回答数（人）	割合（％）
1 10回以上	14	1.0
2 5回～9回	22	1.6
3 2回～4回	140	10.0
4 1回	122	8.7
5 行かなかった	1,071	76.5
無回答	31	2.2

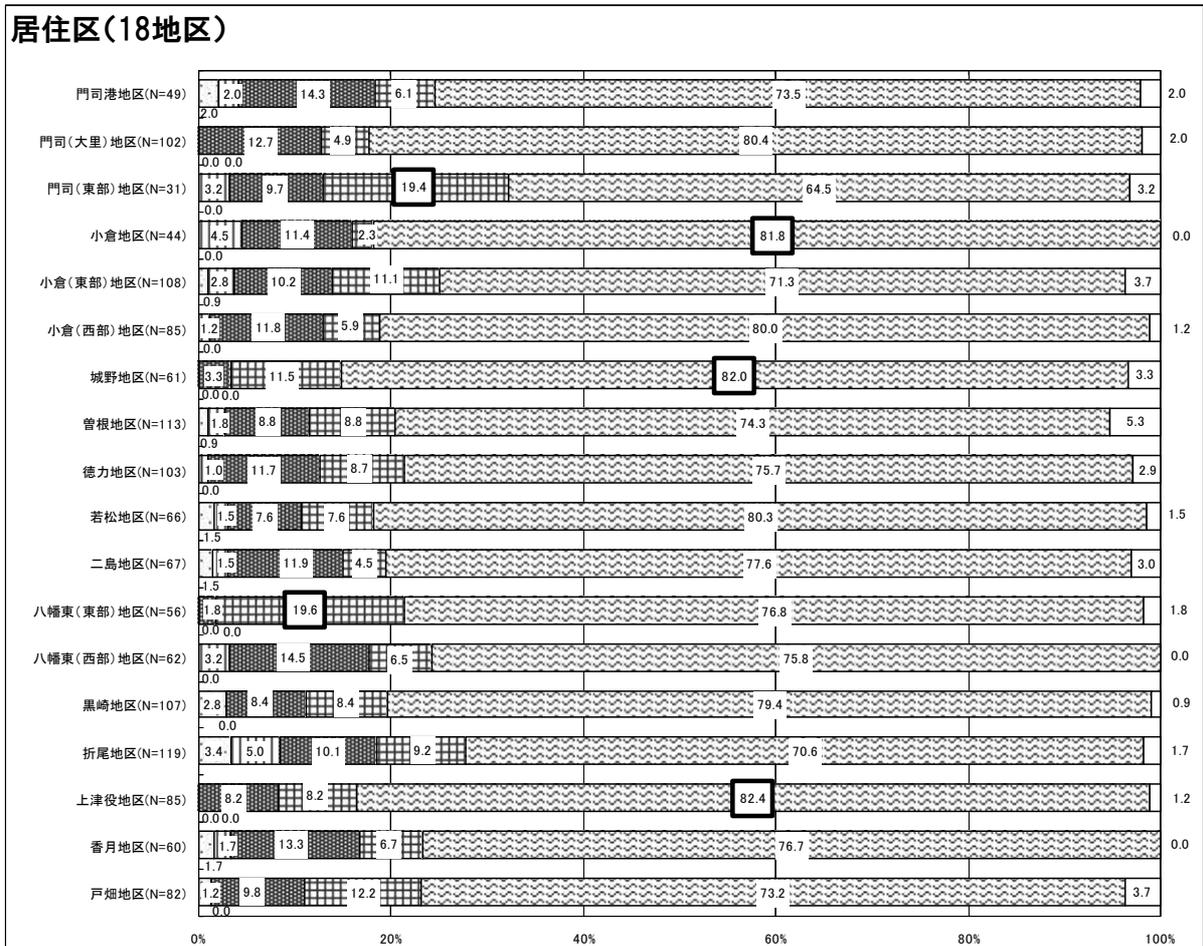
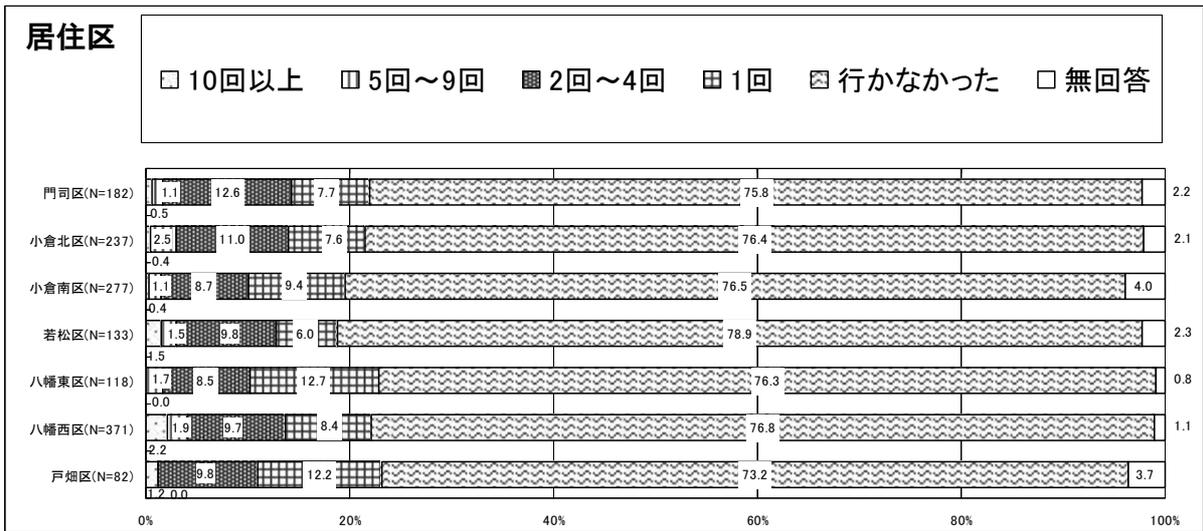
◇ 競技場でのスポーツ観戦は、「行かなかった」（76.5％）が8割弱で最多。次いで、「2回～4回」が1割。



問 12 競技場でのスポーツ観戦について



(注) **太枠** 全体よりも5ポイント以上高いもの(「無回答」は除く)



(注) **太枠** 全体よりも5ポイント以上高いもの(「無回答」は除く)

### 競技場でのスポーツ観戦について

#### 【全体的傾向】

次に、この1年間のうち、競技場などに出かけてスポーツ観戦をした回数を尋ねてみた。

その結果、「行かなかった」が76.5%で最も多く、およそ4人に3人の割合であることがわかった。次いで、「2回～4回」(10.0%)、「1回」(8.7%)と続いた。「行かなかった」を除いた「実行層」は21.3%で、「10回以上」(1.0%)と「5回～9回」(1.6%)を合わせた「高頻度層」は

2.6%であった。

### 【属性別にみた傾向】

- ◇ 性別では、「行かなかった」は女性（79.6%）が男性（72.5%）を上回った。「実行層」は男性（25.4%）が女性（18.7%）を上回り、「2回～4回」で男性（13.3%）が女性（7.8%）を5.5ポイント上回った。「高頻度層」（男性2.6%、女性2.3%）では、大きな差は見られなかった。
- ◇ 年齢別では、「行かなかった」は60歳代（80.9%）で最も多く、次いで70歳以上（79.9%）、30歳代（75.3%）と続き、最も少ない20歳代（68.3%）以外の全ての年齢層で7割を上回った。「実行層」は、20歳代（31.7%）で最も多く、70歳以上（15.4%）で最も少なかった。「高頻度層」は、40歳代（4.0%）で最も多かった。
- ◇ 居住年数別では、「行かなかった」は2年未満（100.0%）で最も多く、次いで5年未満（94.1%）、10年未満（79.4%）と続き、1年未満（71.4%）が最も少なかった。「実行層」は1年未満（28.5%）で最も多く、最も少ない2年未満は0.0%であった。「高頻度層」は1年未満（7.1%）で最も多く、唯一5%を上回ったが、2年未満から5年未満の各層は0.0%であった。
- ◇ 職業別では、「行かなかった」は、主婦・主夫（専業）（84.0%）で最も多く、次いでその他（81.8%）、主婦・主夫（パートなど）（81.4%）で多く見られ、これらの職業層では8割を上回った。最も少ないのは学生（46.2%）で、唯一5割を下回った。「実行層」は、学生（53.9%）で最も多く、次いで公務員・教員（43.2%）、自由業（41.6%）と続き、これらの職業層では4割を上回った。「高頻度層」は、公務員・教員（7.9%）で最も多く、次いで学生（7.7%）と続き、これらの層では5%を上回った。また、「2回～4回」の自由業（33.3%）と学生（30.8%）で3割を上回り、他の職業に比べて割合が高かった。
- ◇ 居住区を行政区別に見ると、「行かなかった」は、若松区（78.9%）で最も多く、戸畑区（73.2%）で最も少なかったが、その差は5.7ポイントと地区による大きな差は見られなかった。「実行層」は、戸畑区（23.2%）で最も多く、若松区（18.8%）で最も少なかった。「高頻度層」は、八幡西区（4.1%）で最も多かったが、全ての区で5%を下回った。

行政区を18地区に細分化して見ると、「行かなかった」は上津役地区（82.4%）で最も多く、次いで城野地区（82.0%）、小倉地区（81.8%）と続いた。最も少ないのは門司（東部）地区（64.5%）で、唯一7割を下回った。「実行層」は門司（東部）地区（32.3%）で最も多く、次いで、折尾地区（27.7%）、小倉（東部）地区（25.0%）と続いた。「高頻度層」は折尾地区（8.4%）で最も多く、門司（大里）、城野、八幡東（東部）及び上津役の4地区はともに0.0%であった。

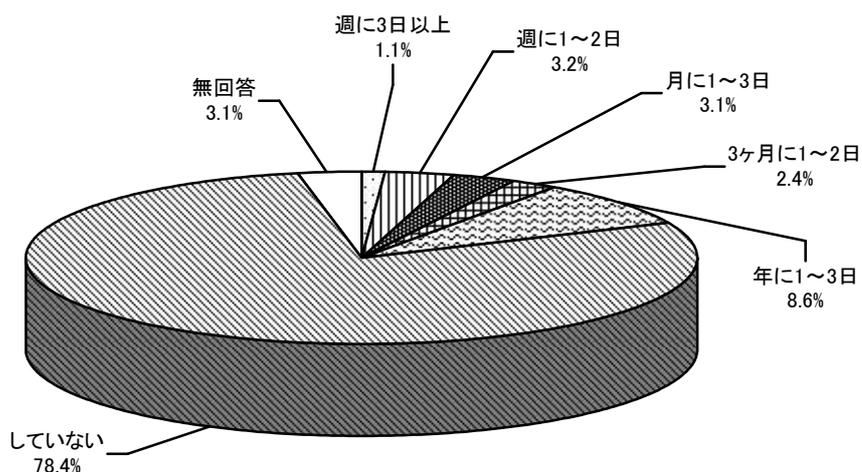
(12) 公共スポーツ施設の利用について

問 13 あなたは、この1年間、北九州市の公共スポーツ施設を利用しましたか。次の中から1つだけ選んでください。

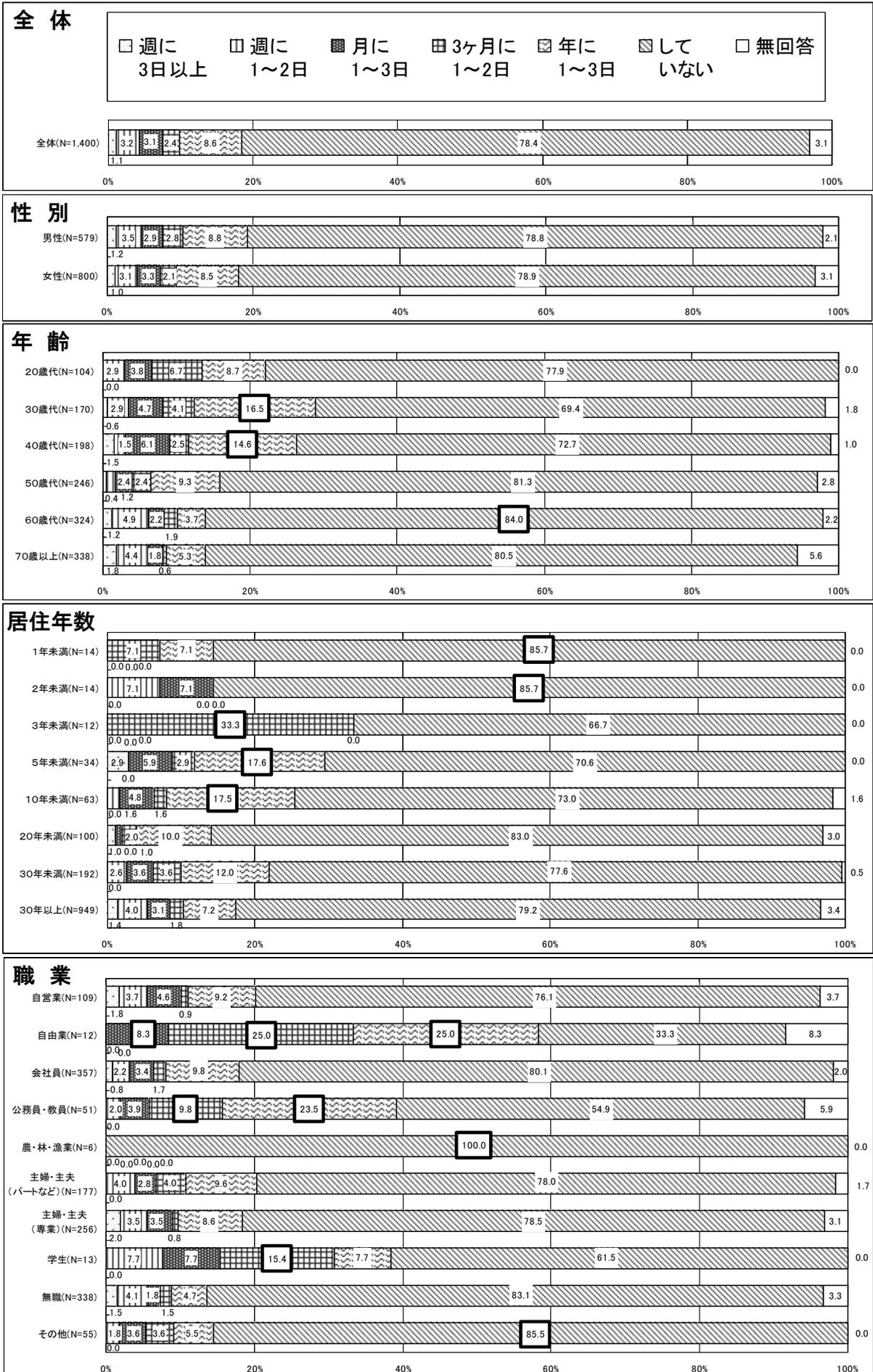
N : 1,400 人

項目	回答数 (人)	割合 (%)
1 週に3日以上	16	1.1
2 週に1～2日	45	3.2
3 月に1～3日	44	3.1
4 3ヶ月に1～2日	33	2.4
5 年に1～3日	120	8.6
6 していない	1,098	78.4
無回答	44	3.1

◇ 8割近くが、この1年間公共スポーツ施設を利用「していない」。利用者の中では、「年に1～3日」(8.6%)の利用が最多。



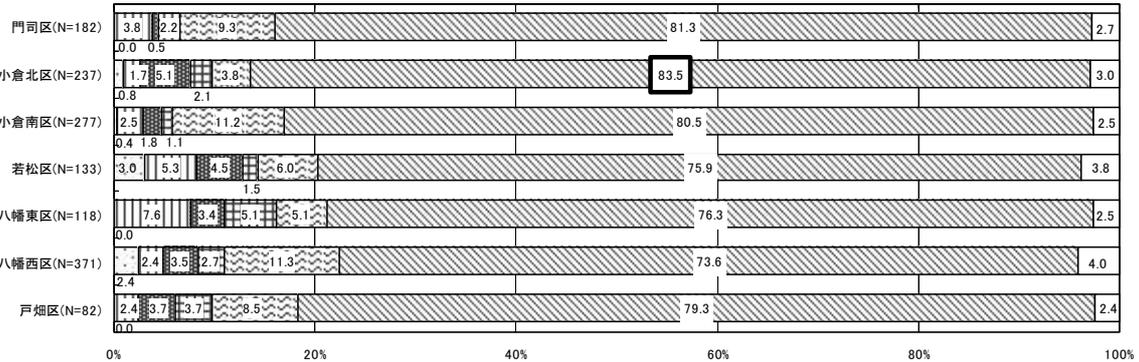
問 13 公共スポーツ施設の利用について



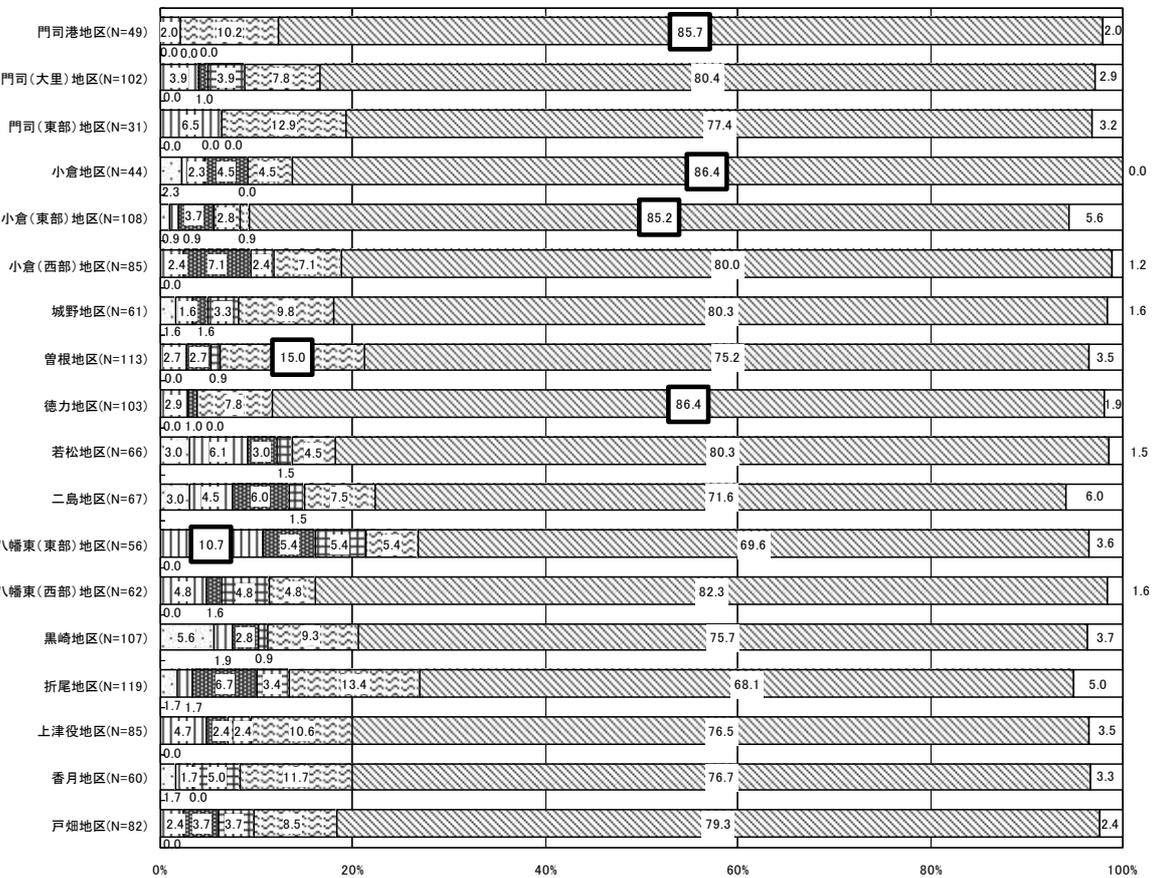
(注) **太枠** 全体よりも5ポイント以上高いもの(「無回答」は除く)

## 居住区

週に 3日以上   
  週に 1~2日   
  月に 1~3日   
  3ヶ月に 1~2日   
  年に 1~3日   
  して いない   
  無回答



## 居住区(18地区)



(注) **太枠** 全体よりも5ポイント以上高いもの(「無回答」は除く)

## 公共スポーツ施設の利用について

### 【全体的傾向】

次に、市内には陸上競技場やプールなど多数の公共スポーツ施設があるが、これらをこの1年間で利用したかを尋ねてみた。

結果は「してない」が78.4%で最も多く、次いで「年に1~3日」(8.6%)、「週に1~2日」(3.2%)と続いた。「してない」を除いた「利用層」は18.4%で、「週に3日以上」(1.1%)、

「週に1～2日」、及び「月に1～3日」(3.1%)を合わせた「高利用層」は7.4%であった。

#### 【属性別にみた傾向】

- ◇ 性別では、男女とも「していない」(男性78.8%、女性78.9%)が最も多く、性別による差は見られなかった。「利用層」では、男性(19.2%)が女性(18.0%)をやや上回ったが、「高利用層」(男性7.6%、女性7.4%)では、ほとんど差が見られなかった。
- ◇ 年齢別では、「していない」は、60歳代(84.0%)で最も多く、30歳代(69.4%)で最も少なかったが、全ての層で6割を上回った。「利用層」は、30歳代(28.8%)で最も多く、次いで40歳代(26.2%)、20歳代(22.1%)と続き、50歳代から70歳以上の各層で2割を下回った。「高利用層」は、40歳代(9.1%)で最も多かった。
- ◇ 居住年数別では、「していない」は、1年未満及び2年未満(ともに85.7%)で最も多く、3年未満(66.7%)で最も少なかった。「利用層」は、3年未満(33.3%)で最も多く、次いで5年未満(29.3%)、10年未満(25.5%)と続き、2年以上10年未満の層を中心に比較的多かった。「高利用層」は、2年未満(14.2%)で最も多く、唯一1割を上回った。一方、1年未満及び3年未満は0.0%であった。
- ◇ 職業別では、「していない」は、その他(85.5%)で最も多く、次いで無職(83.1%)、会社員(80.1%)と続き、これらの職業層では8割を上回った。最も少なかったのは自由業(33.3%)で、唯一4割を下回った。「利用層」で最も多かったのは自由業(58.3%)で、唯一5割を上回り、次に、公務員・教員(39.2%)、学生(38.5%)と続き、これらの層は3割を上回った。「高利用層」は学生(15.4%)で最も多く、次いで自営業(10.1%)、主婦・主夫(専業)(9.0%)と続いた。
- ◇ 居住区を行政区別に見ると、「していない」は、小倉北区(83.5%)で最も多く、次いで門司区(81.3%)、小倉南区(80.5%)と続き、これら3区で8割を上回った。最も少なかったのは八幡西区(73.6%)であったが、全ての地区で7割を上回った。「利用層」は八幡西区(22.3%)で最も多く、次いで、八幡東区(21.2%)、若松区(20.3%)と続き、これら3区で2割を上回った。最も少なかったのは小倉北区(13.5%)であった。「高利用層」は若松区(12.8%)で最も高く、次いで八幡東区(11.0%)と続き、これら2区は1割を上回った。  
行政区を18地区に細分化して見ると、「していない」は、小倉地区及び徳力地区(ともに86.4%)で最も多く、折尾地区(68.1%)で最も少なかった。「利用層」は、八幡東(東部)地区及び折尾地区(26.9%)で最も多く、最も少ない小倉(東部)地区(9.2%)地区のみ1割を下回った。「高利用層」は八幡東(東部)地区(16.1%)で最も多く、次いで二島地区(13.5%)、若松地区(12.1%)と続き、若松区は区内2地区とも比較的「高利用層」の割合が多かった。

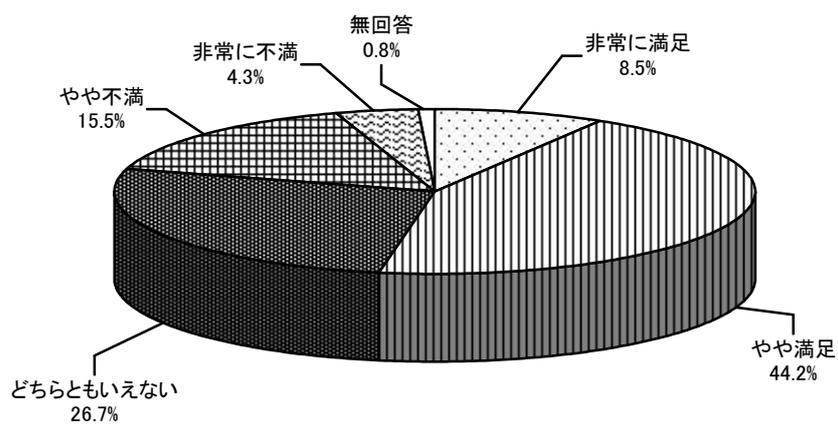
(12) - 1 公共スポーツ施設の満足度について

副問 13-1 問 13 で 1～5 とお答えした方について、あなたは、北九州市の公共スポーツ施設について満足していますか。次の中から 1 つだけ選んでください。

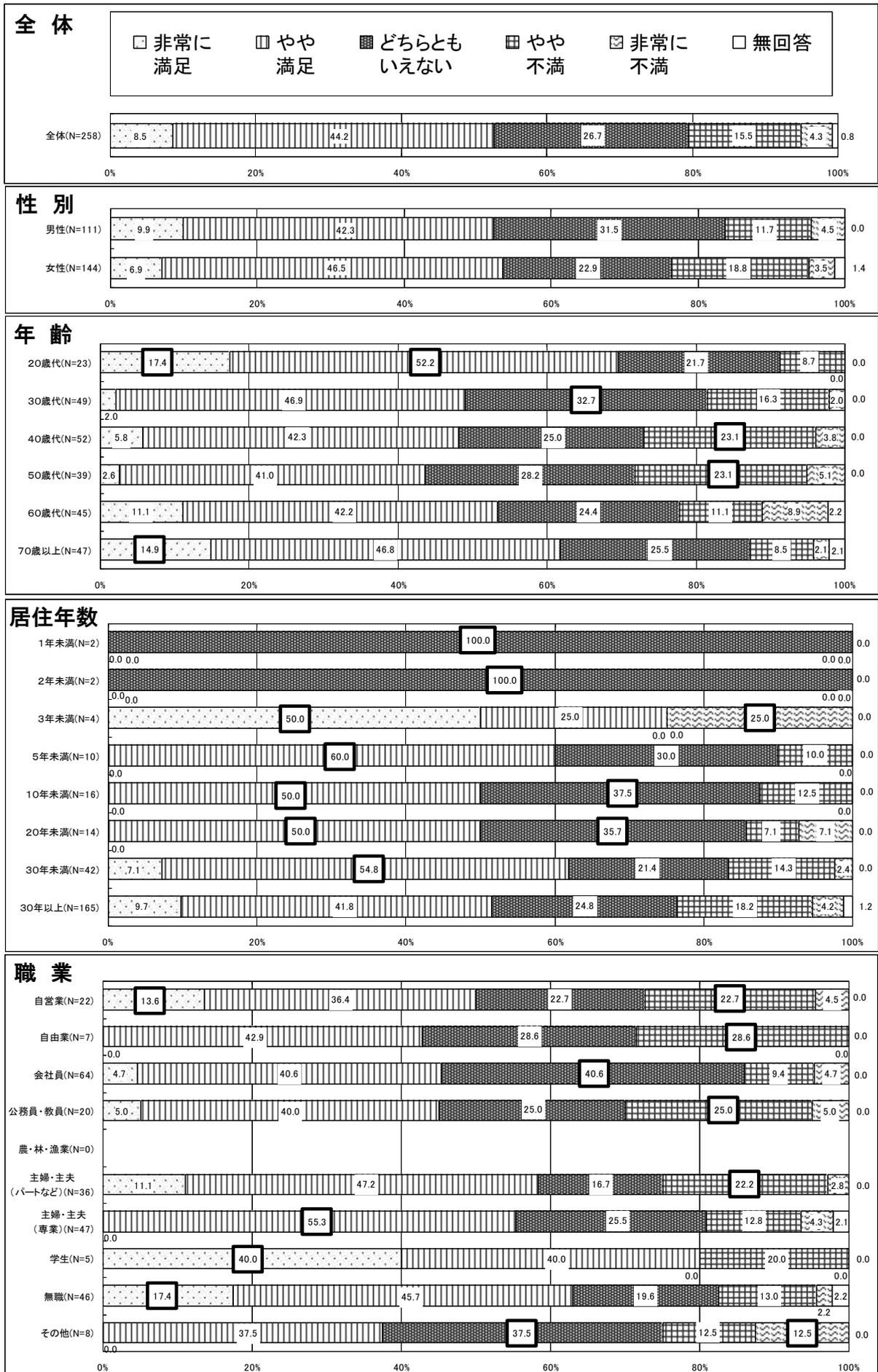
N : 258 人

項目	回答数 (人)	割合 (%)
1 非常に満足	22	8.5
2 やや満足	114	44.2
3 どちらともいえない	69	26.7
4 やや不満	40	15.5
5 非常に不満	11	4.3
無回答	2	0.8

◇ 公共スポーツ施設を利用している市民は、「非常に満足」「やや満足」を合わせた「満足層」は、5割を超えた。

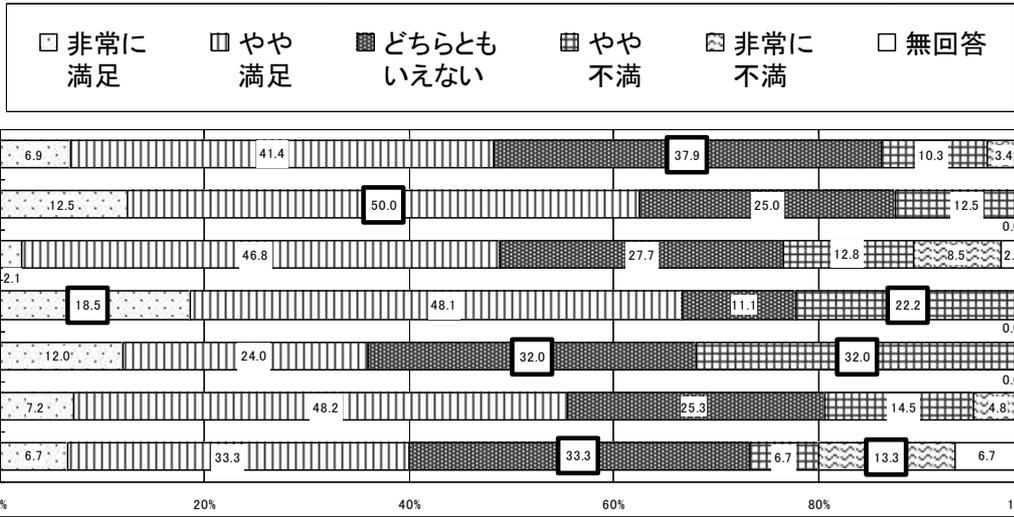


副問 13-1 公共スポーツ施設の満足度について

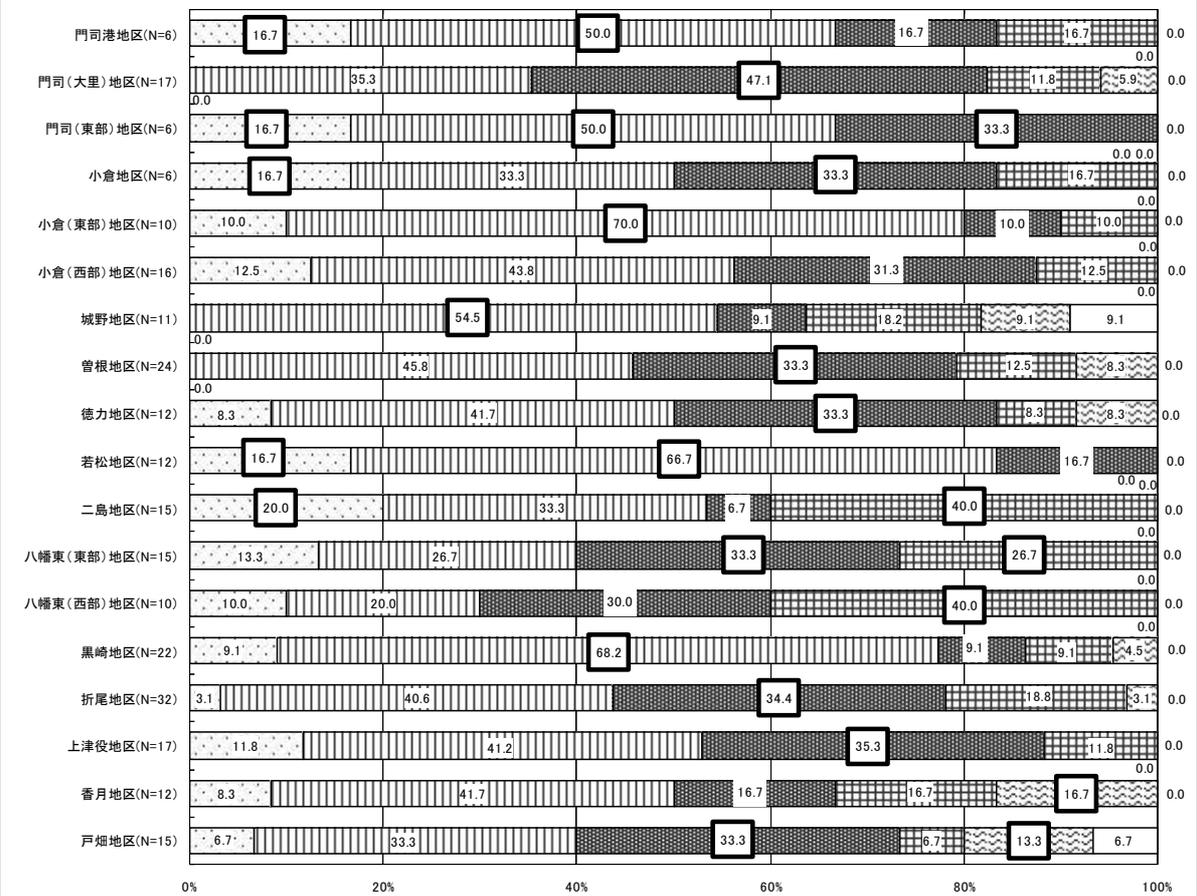


(注) **太枠** 全体よりも5ポイント以上高いもの(「無回答」は除く)

## 居住区



## 居住区(18地区)



(注) **太枠** 全体よりも5ポイント以上高いもの(「無回答」は除く)

## 公共スポーツ施設の満足度について

### 【全体的傾向】

次に、問13でこの1年間に公共スポーツ施設を年に1日以上利用したと答えた市民に、施設の満足度を尋ねてみた。

その結果、「やや満足」が44.2%で最多となり、次いで「どちらともいえない」(26.7%)、「やや不満」(15.5%)と続いた。「やや満足」と「非常に満足」(8.5%)を合わせた「満足層」は52.7%

で、5割を上回った。一方、「やや不満」と「非常に不満」(4.3%)を合わせた「不満層」は、19.8%であった。

#### 【属性別にみた傾向】

- ◇ 性別では、男女とも「やや満足」(男性 42.3%、女性 46.5%)が最も高く、女性が男性を上回った。「満足層」(男性 52.2%、女性 53.4%)はわずかに女性が男性を上回ったが、「不満層」も女性(22.3%)が男性(16.2%)を上回った。「どちらともいえない」は、男性(31.5%)が女性(22.9%)を上回った。
- ◇ 年齢別では、「やや満足」は、20歳代(52.2%)で最も多く、唯一5割を上回った。50歳代(41.0%)で最も少なかったが、全ての年齢層で4割を上回った。「満足層」が最も多かったのも20歳代(69.6%)で、次いで70歳以上(61.7%)、60歳代(53.3%)と続き、これらの層では5割を上回った。「非常に満足」も20歳代(17.4%)と70歳以上(14.9%)で比較的多かった。一方、「不満層」は50歳代(28.2%)で最も多く、次いで40歳代(26.9%)、60歳代(20.0%)と続き、2割を上回った。「非常に不満」は、60歳代(8.9%)で最も多かった。
- ◇ 居住年数別では、サンプル数が10人未満であった1年未満、2年未満、3年未満についてはコメントでは触れないことにする。「やや満足」は、5年未満(60.0%)で最も多く、30年以上(41.8%)で最も少なかった。「非常に満足」は30年以上(9.7%)で最も多く、次いで30年未満(7.1%)であったが、それ以外の居住年数層では0.0%であった。「満足層」は30年未満(61.9%)で最も多く、10年未満及び20年未満(ともに50.0%)で最も少なかったが、全ての層で5割以上であった。一方、「不満層」は30年以上(22.4%)で最も多く、5年未満(10.0%)で最も少なく、居住年数が増えるにつれ、割合が増える傾向にあった。
- ◇ 職業別では、農・林・漁業に加え、本設問のサンプル数が10人未満であった自由業、学生、その他についてはコメントで触れないことにする。会社員のみ「やや満足」と「どちらともいえない」がともに40.6%であったが、それ以外の職業層では「やや満足」が最も高かった。「やや満足」は主婦・主夫(専業)(55.3%)で最も多く、自営業(36.4%)で最も少なかった。「非常に満足」は無職(17.4%)と自営業(13.6%)で特に多く見られた。「満足層」は無職(63.1%)で最も多く、次いで主婦・主夫(パートなど)(58.3%)、主婦・主夫(専業)(55.3%)と続いた。一方、「不満層」は公務員・教員(30.0%)で最も多く、最も少なかったのは会社員(14.1%)であった。
- ◇ 居住区を行政区別に見ると、「やや満足」は小倉北区(50.0%)で最も多く、「非常に満足」は若松区(18.5%)で最も多かった。「満足層」は、若松区(66.6%)で最も多く、次いで小倉北区(62.5%)、八幡西区(55.4%)と続き、これら3区では5割を上回った。一方、「不満層」は八幡東区(32.0%)で最も多く、唯一3割を上回った。「非常に不満」は戸畑区(13.3%)で最も多く、唯一1割を上回った。

行政区の18地区の細分化では、サンプル数が10人未満であった門司港地区、門司(東部)地区、小倉地区についてはコメントでは触れないことにする。「やや満足」は、小倉(東部)地区(70.0%)で最も多く、次いで黒崎地区(68.2%)、若松地区(66.7%)と続いた。「非常に満足」は二島地区(20.0%)で最も多く、唯一2割を占めた。「満足層」は、若松地区(83.4%)で最も多く、次いで小倉(東部)地区(80.0%)、黒崎地区(77.3%)と続いた。一方、「不満層」は、二島地区及び八幡東(西部)地区(ともに40.0%)で最も多く、次いで香月地区(33.4%)で3割を上回った。なお、最も少なかった若松地区では0.0%であった。

## (12) - 2 公共スポーツ施設の満足度の理由について

副問 13-2 副問 13-1 について、そのように感じている理由を自由にお書きください。

次に、副問 13-1 で公共スポーツ施設の満足度を答えた市民に、そのように感じている理由を尋ねてみたところ、主に以下のような意見や感想があった。

- 満足層（「非常に満足」＋「やや満足」）
  - 施設が充実している。
  - 気軽に利用できる・利用しやすい。
  - 施設が近所にある・立地条件が良い。
  - 料金が安い。
  - 施設数が多い。
  - 施設がきれい（「昔に比べて施設がきれい」を含む）。
  - 職員の対応が良い。
  - 管理面が良い。
  
- 「どちらともいえない」
  - 駐車場が少ない。
  - 設備を充実してほしい。
  - 利用しづらい。
  - 交通の便が悪い。
  - 利用が少ないのでわからない。
  - 近所に施設がない。
  - 管理が悪い。
  - 予約方法がわからない。
  
- 不満層（「やや不満」＋「非常に不満」）
  - 駐車場が少ない。
  - 施設が老朽化している・汚い。
  - 施設が少ない・充実していない。
  - 施設が狭い。
  - サッカーやテニスのコートを芝にしてほしい。
  - 予約が取れない。
  - 交通の便が悪い。
  - プールの水温が低い。
  - 利用の規制が多い。

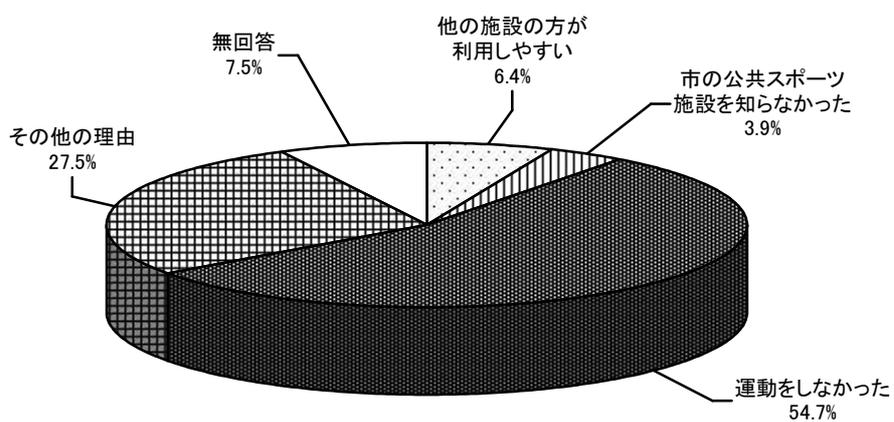
(12) - 3 公共スポーツ施設を利用していない理由について

副問 13-3 問 13 で「6 していない」とお答えした方について、北九州市の公共スポーツ施設を利用していない理由を、次の中から1つだけ選んでください。

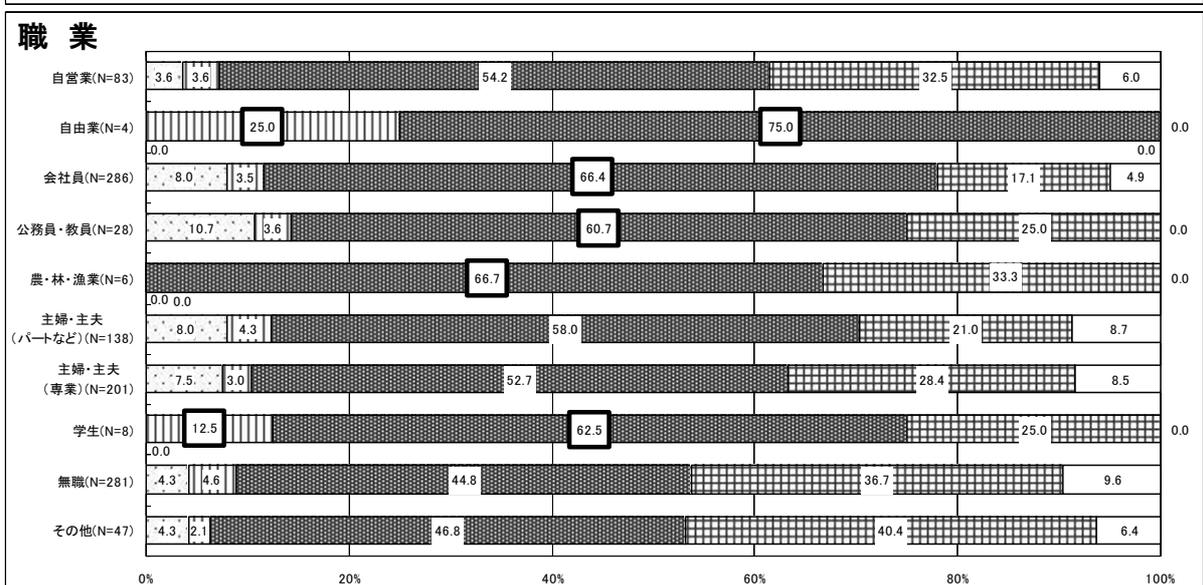
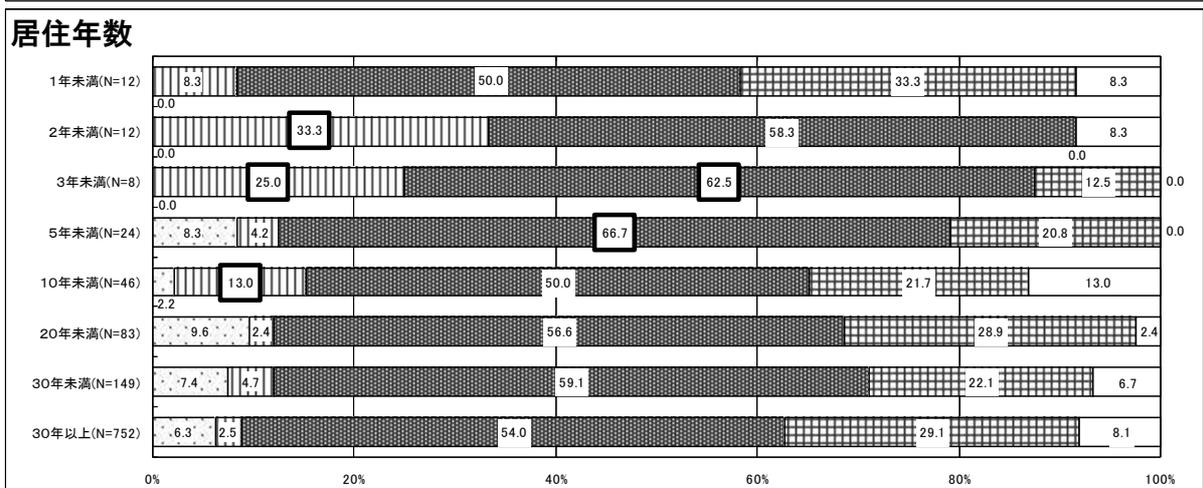
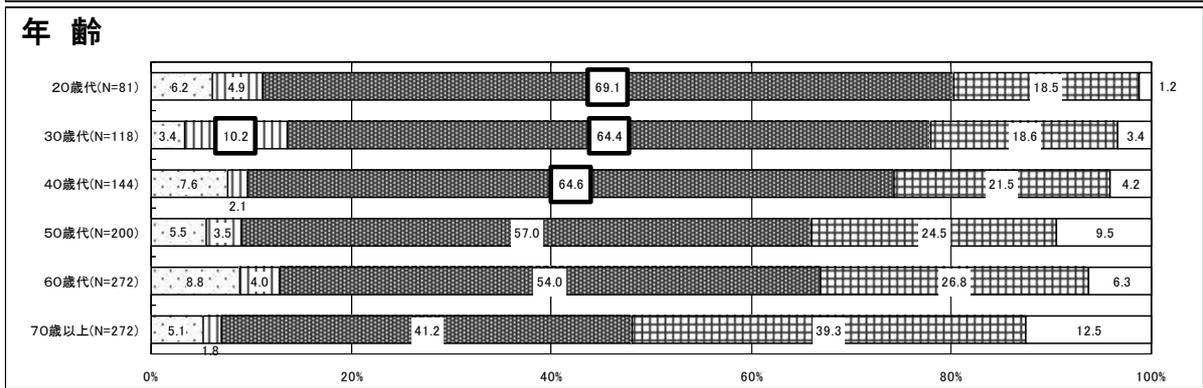
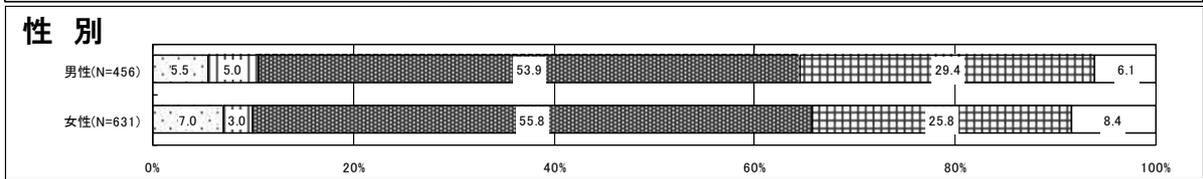
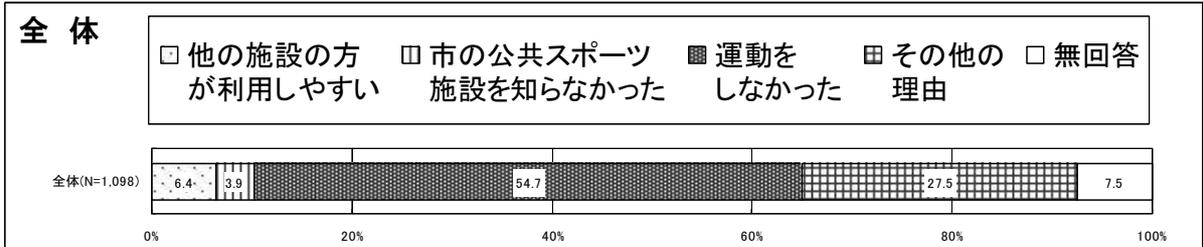
N : 1,098 人

項目	回答数 (人)	割合 (%)
1 他の施設の方が利用しやすい	70	6.4
2 市の公共スポーツ施設を知らなかった	43	3.9
3 運動をしなかった	601	54.7
4 その他の理由	302	27.5
無回答	82	7.5

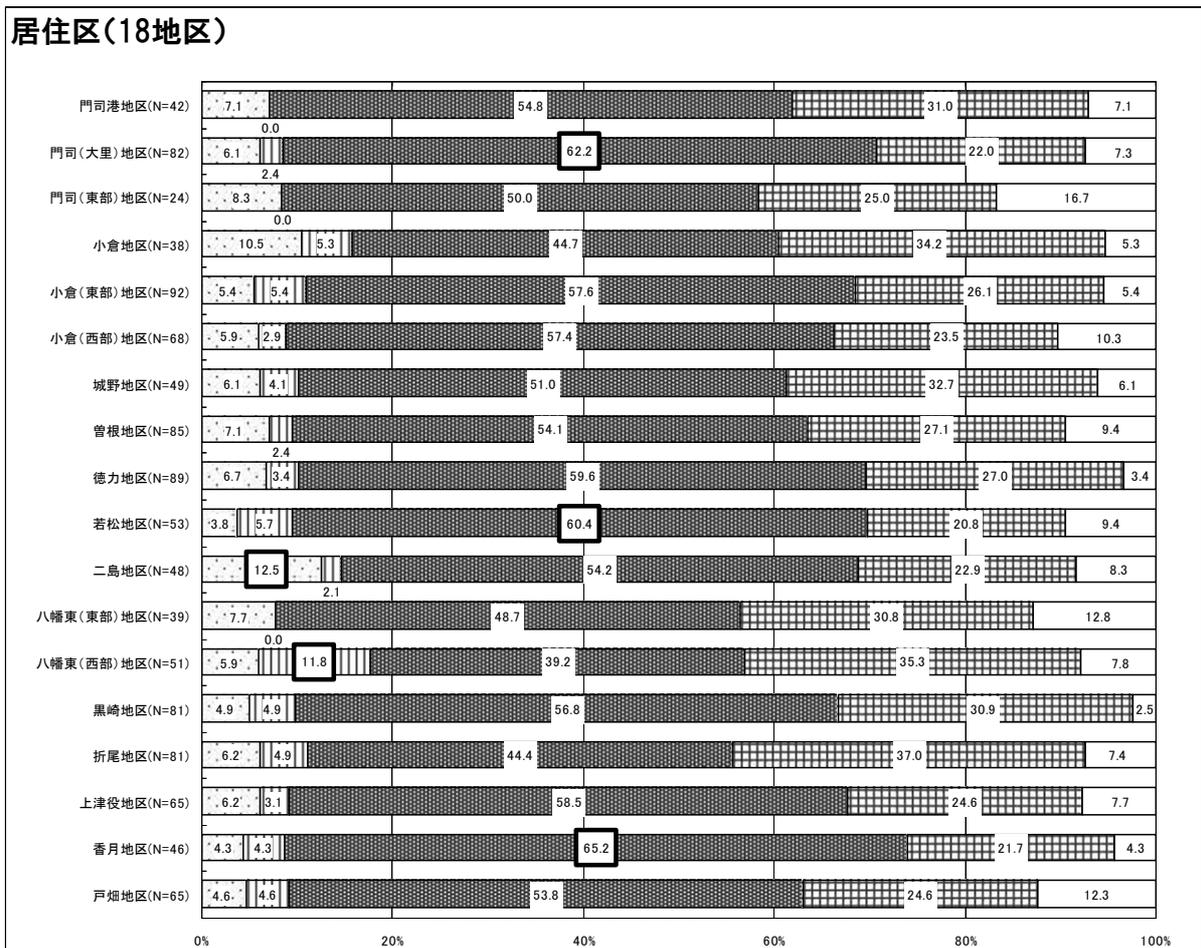
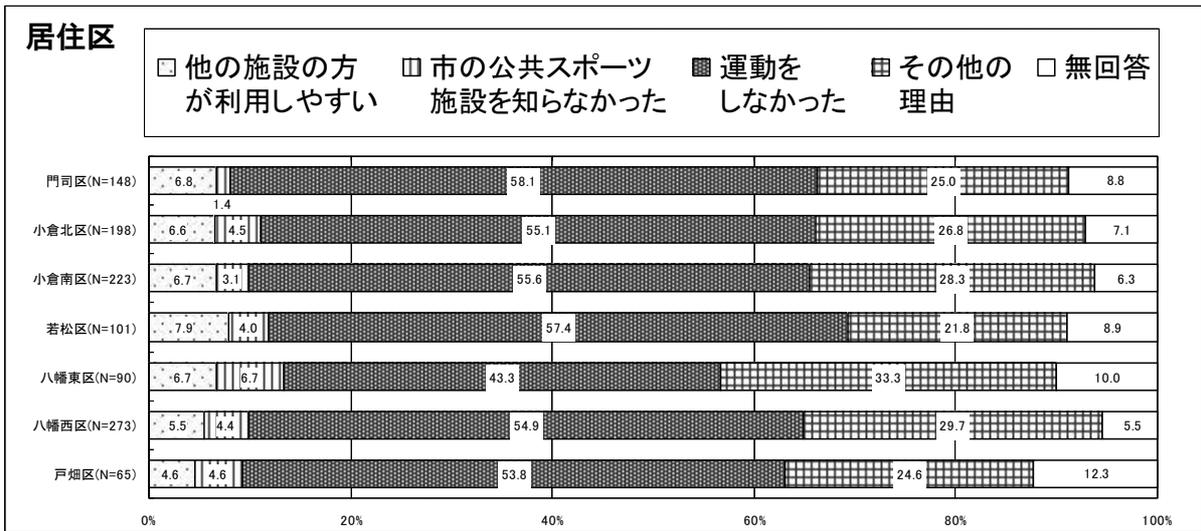
◇ 公共スポーツ施設を利用していない理由は、「運動をしなかった」が5割強で最多。



副問 13-3 公共スポーツ施設を利用していない理由について



(注) **太枠** 全体よりも5ポイント以上高いもの(「その他の理由」「無回答」は除く)



(注) **太枠** 全体よりも5ポイント以上高いもの(「その他の理由」「無回答」は除く)

### 公共スポーツ施設を利用していない理由について

#### 【全体的傾向】

問13で公共スポーツ施設を利用「していない」と答えた人に、その理由について尋ねてみた。その結果、「運動をしなかった」(54.7%)が最も多く、5割を上回った。次いで、「その他の理由」(27.5%)、「他の施設の方が利用しやすい」(6.4%)、「市の公共スポーツ施設を知らなかった」(3.9%)と続いた。

なお、「その他の理由」（302人）には主に以下の回答が挙げられた。

- スポーツ施設を利用しない運動（散歩・ジョギング・ラジオ体操・登山等）をしている。
- 高齢や病気・怪我のため運動はできない。
- 仕事や育児・介護などで多忙のため、運動をする時間がない。
- 交通の便が悪い。

#### 【属性別にみた傾向】

- ◇ 性別では、男女とも「運動をしなかった」（男性 53.9%、女性 55.8%）が最も高く、女性が男性を上回った。「その他の理由」で男性（29.4%）が女性（25.8%）を上回った。
- ◇ 年齢別では、「運動をしなかった」では20歳代（69.1%）で最も多く、次いで40歳代（64.6%）、30歳代（64.4%）と、若年層を中心に割合が多かった。「市の公共スポーツ施設を知らなかった」は、30歳代（10.2%）で最も多く、唯一1割を上回った。「その他の理由」は、70歳以上（39.3%）で最も多く、唯一3割を上回った。
- ◇ 居住年数別では、サンプル数が10人未満であった3年未満についてはコメントでは触れないことにする。「運動をしなかった」は5年未満（66.7%）で最も多く、1年未満及び10年未満（ともに50.0%）で最も少なく、全ての年齢層で5割以上を占めた。「市の公共スポーツ施設を知らなかった」は、2年未満（33.3%）で最も多く、次いで10年未満（13.0%）、1年未満（8.3%）と続いた。「その他の理由」は、1年未満（33.3%）や30年以上（29.1%）で比較的多かった。
- ◇ 職業別では、農・林・漁業に加え、本設問のサンプル数が10人未満であった自由業、学生についてはコメントでは触れないことにする。「運動をしなかった」は会社員（66.4%）で最も多く、次いで公務員・教員（60.7%）、主婦・主夫（パートなど）（58.0%）と続いた。「その他の理由」はその他（40.4%）で最も多く、次いで無職（36.7%）、自営業（32.5%）が続いた。
- ◇ 居住区を行政区別に見ると、「運動をしなかった」は門司区（58.1%）で最も多く、八幡東区（43.3%）で最も少なかった。「その他の理由」は八幡地区（33.3%）で最も多かった。  
行政区を18地区に細分化して見ると、「運動をしなかった」は香月地区（65.2%）で最も多く、次いで門司（大里）地区（62.2%）、若松地区（60.4%）の3地区で6割を上回った。「他の施設の方が利用しやすい」は二島地区（12.5%）と小倉地区（10.5%）で比較的多かった。「市の公共スポーツ施設を知らなかった」は八幡東（西部）地区（11.8%）で唯一1割を上回った。「その他の理由」は、折尾地区（37.0%）で最も多く、八幡東（西部）地区（35.3%）、小倉地区（34.2%）、城野地区（32.7%）でも比較的多く見られた。

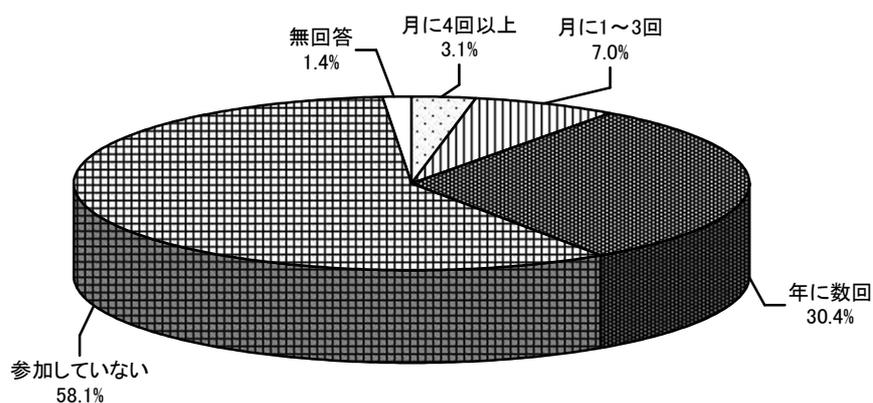
(13) 地域づくりへの参加状況について

問 14 あなたは、上記にあるような地域の行事や地域活動にどのくらい参加していますか。  
次の中から1つだけ選んでください。

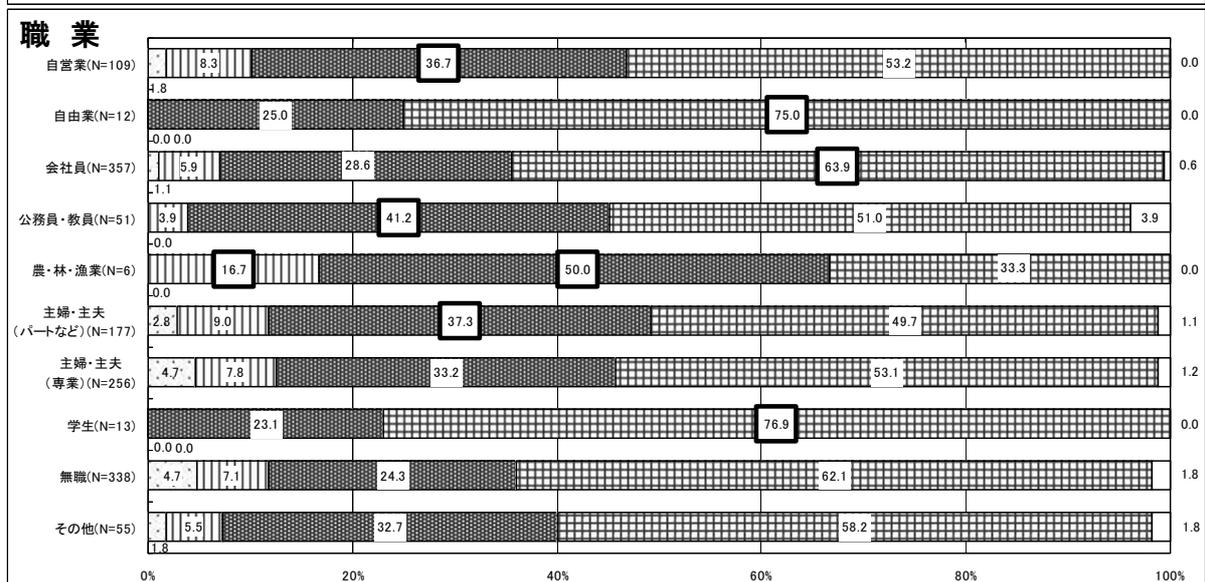
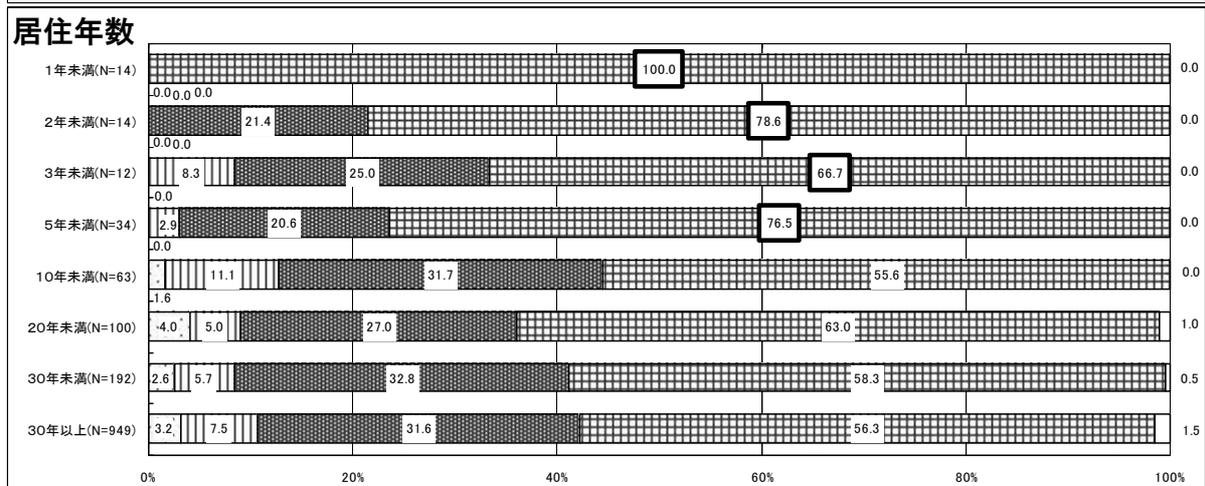
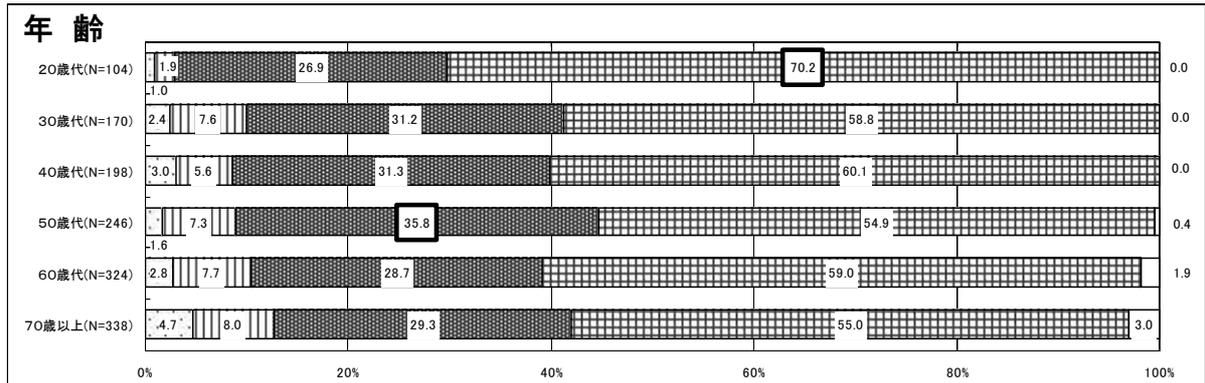
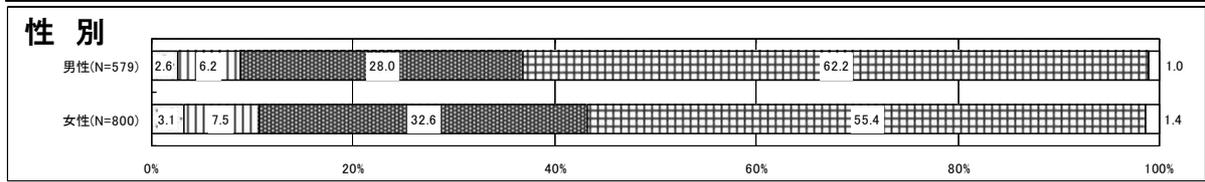
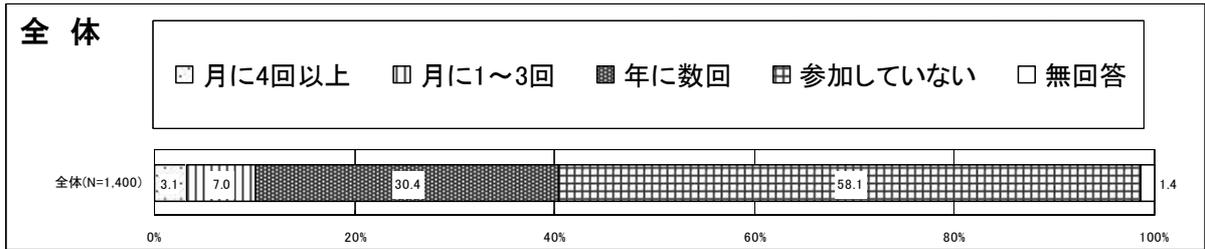
N : 1,400 人

項目	回答数 (人)	割合 (%)
1 月に4回以上	44	3.1
2 月に1～3回	98	7.0
3 年に数回	425	30.4
4 参加していない	814	58.1
無回答	19	1.4

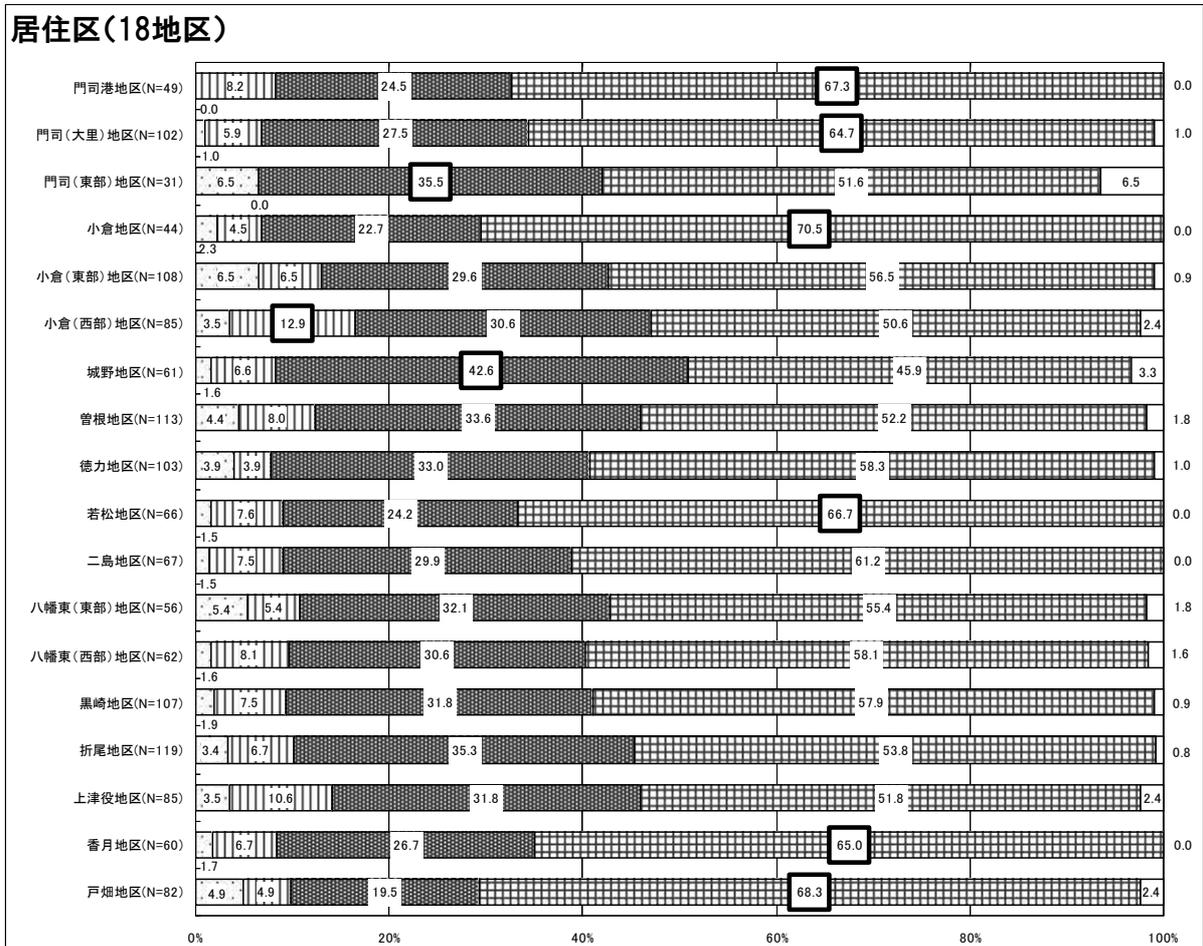
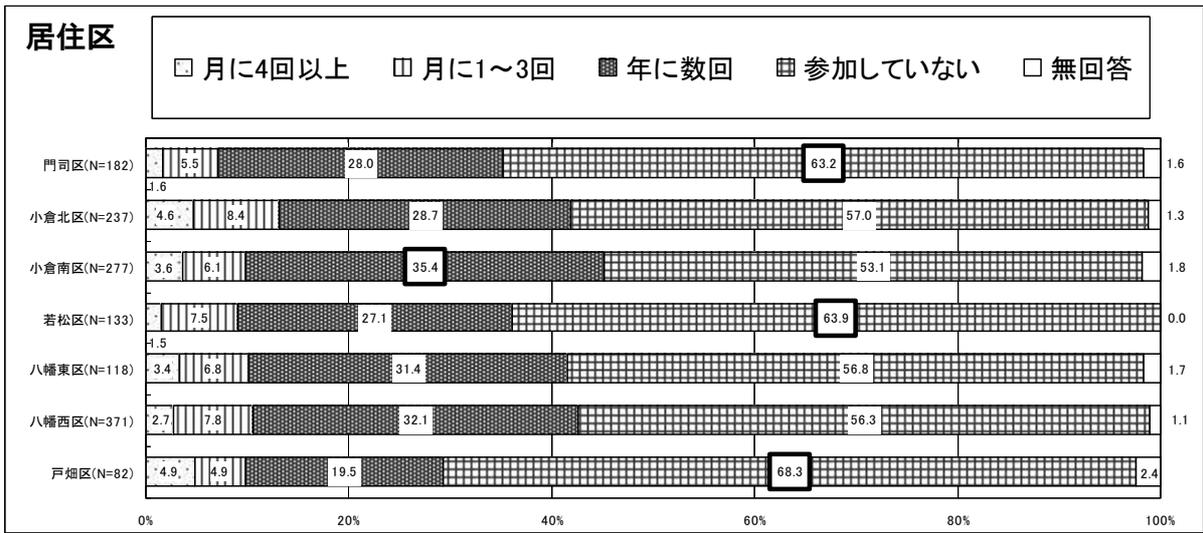
◇ 地域の行事や地域活動には、6割弱が「参加していない」。約3割が「年に数回」参加している。



問 14 地域づくりへの参加状況について



(注) **太枠** 全体よりも5ポイント以上高いもの(「無回答」は除く)



(注) **太枠** 全体よりも5ポイント以上高いもの(「無回答」は除く)

### 地域づくりへの参加状況について

#### 【全体的傾向】

この設問では、地域の行事や地域活動への参加頻度を尋ねてみた。

その結果、「参加していない」が58.1%で最も多く、次いで「年に数回」(30.4%)、「月に1~3回」(7.0%)、「月に4回以上」(3.1%)であった。「参加していない」を除いた「参加層」は40.5%で、「月に4回以上」と「月に1~3回」を合わせた「高頻度層」は10.1%であった。

### 【属性別にみた傾向】

- ◇ 性別では、男女とも「参加していない」（男性 62.2%、女性 55.4%）が最も高く、男性が女性を上回った。「参加層」は女性（43.2%）が男性（36.8%）を上回り、「高頻度層」も女性（10.6%）が男性（8.8%）を上回った。
- ◇ 年齢別では、「参加していない」は、20歳代（70.2%）で最も多く、50歳代（54.9%）で最も少なかった。「参加層」は50歳代（44.7%）で最も多く、次いで70歳以上（42.0%）、30歳代（41.2%）と続き、最も少ない20歳代（29.8%）のみ3割を下回った。「高頻度層」は、70歳以上（12.7%）で最も多く、次いで60歳代（10.5%）、30歳代（10.0%）と続き、最も少ない20歳代（2.9%）のみ3%を下回った。
- ◇ 居住年数別では、「参加していない」は、1年未満（100.0%）で最も多く、10年未満（55.6%）で最も少なかった。「参加層」は10年未満（44.4%）で最も多く、次いで30年以上（42.3%）、30年未満（41.1%）、20年未満（36.0%）と続き、居住年数の長い層で比較的割合が多かった。「高頻度層」は10年未満（12.7%）で最も多く、「月に1～3回」も10年未満（11.1%）で他の層よりもやや多かった。
- ◇ 職業別では、「参加していない」は、学生（76.9%）で最も多く、次いで自由業（75.0%）、会社員（63.9%）と続いた。「参加層」は主婦・主夫（パートなど）（49.1%）で最も多く、次いで自営業（46.8%）、主婦・主夫（専業）（45.7%）と続いた。「高頻度層」は、主婦・主夫（専業）（12.5%）で最も多かった。
- ◇ 居住区を行政区別に見ると、「参加していない」は、戸畑区（68.3%）で最も多く、次いで、若松区（63.9%）、門司区（63.2%）と続き、これら3区は6割を上回った。最も少ないのは小倉南区（53.1%）であった。「参加層」は小倉南区（45.1%）で最も多く、次いで八幡西区（42.6%）、小倉北区（41.7%）と続き、最も少ない戸畑区（29.3%）のみ3割を下回った。「高頻度層」は小倉北区（13.0%）で最も多く、次いで八幡西区（10.5%）、八幡東区（10.2%）と続き、これら3区で1割を上回った。

行政区を18地区に細分化して見ると、「参加していない」は、小倉地区（70.5%）で最も多く、次いで戸畑地区（68.3%）、門司港地区（67.3%）と続いた。「参加層」は城野地区（50.8%）で最も多く、唯一5割を超えた。次に、小倉（西部）地区（47.0%）、曾根地区（46.0%）と続いた。「高頻度層」は、小倉（西部）地区（16.4%）で最も多く、次いで上津役地区（14.1%）、小倉（東部）地区（13.0%）と続いた。

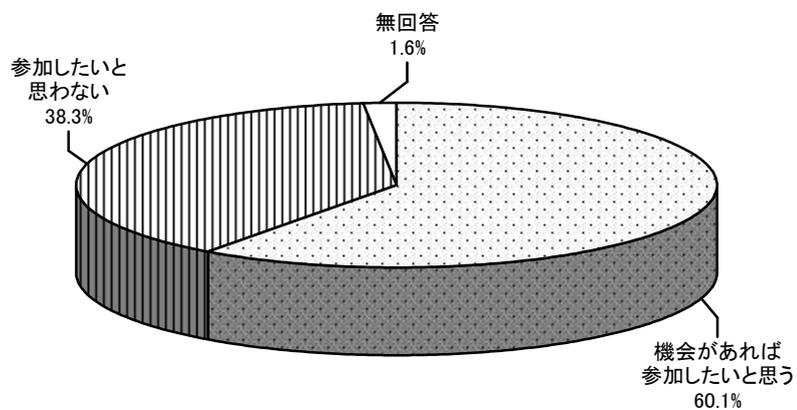
(13) - 1 地域づくりへの参加意向について

副問 14-1 問 14 で「4 参加していない」とお答えした方におたずねします。  
現在は参加されていないけれども、機会があれば参加したいと思いますか。次の中から  
1つだけ選んでください。

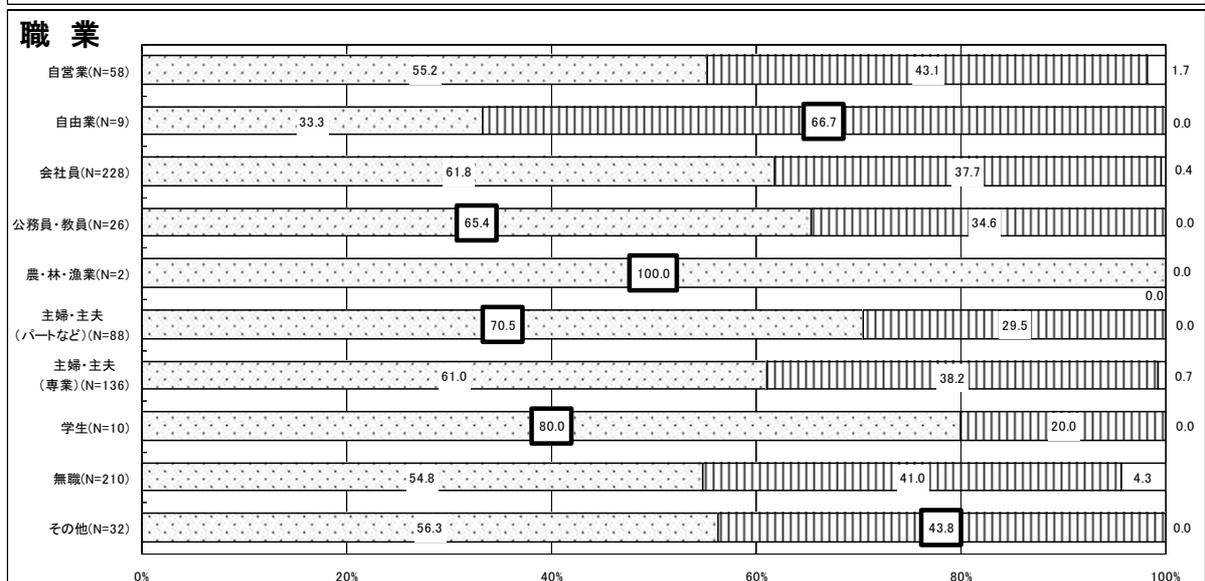
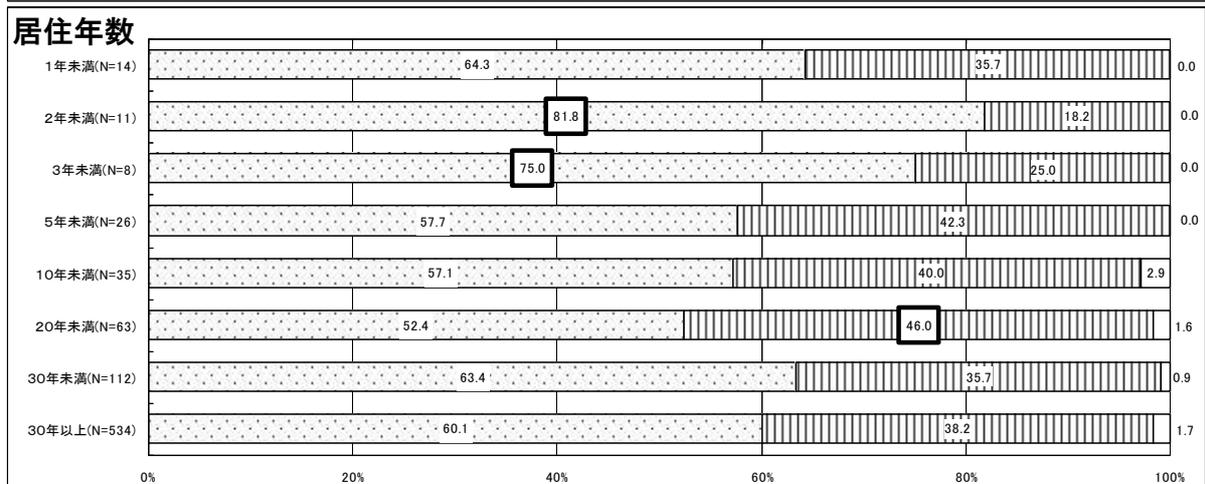
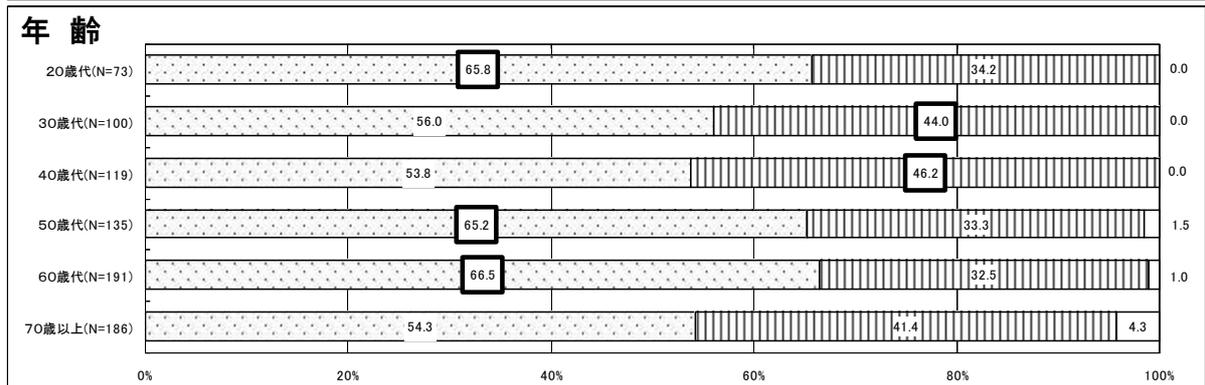
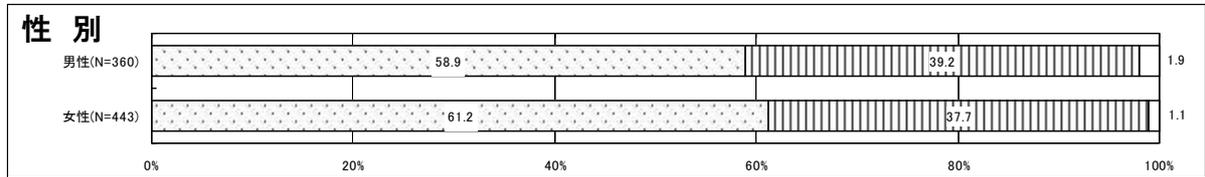
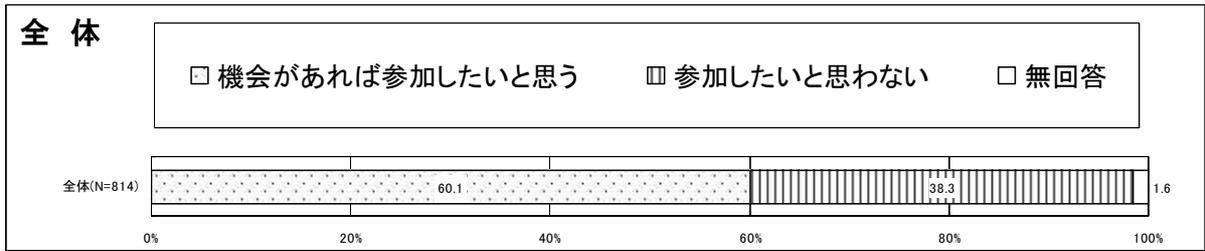
N : 814 人

項目	回答数 (人)	割合 (%)
1 機会があれば参加したいと思います	489	60.1
2 参加したいと思わない	312	38.3
無回答	13	1.6

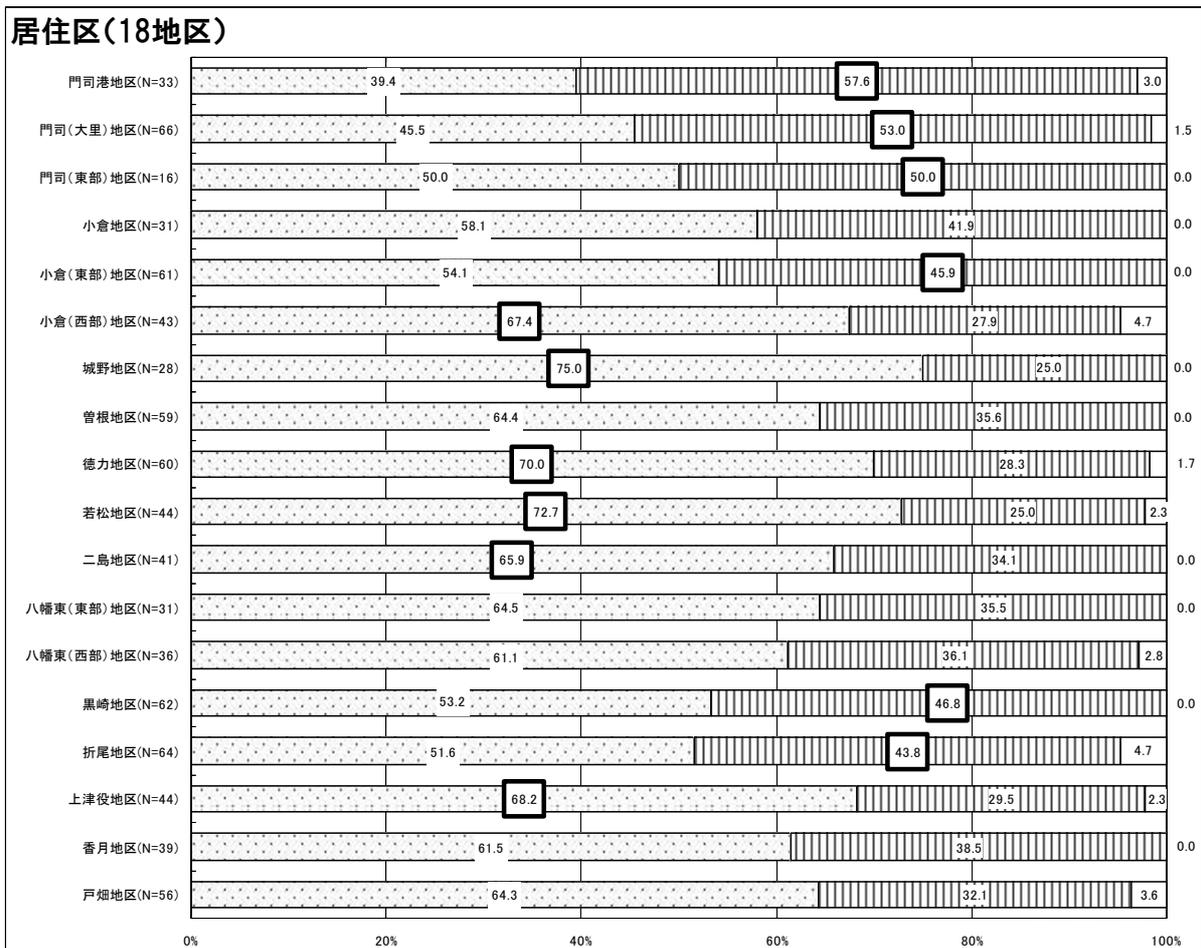
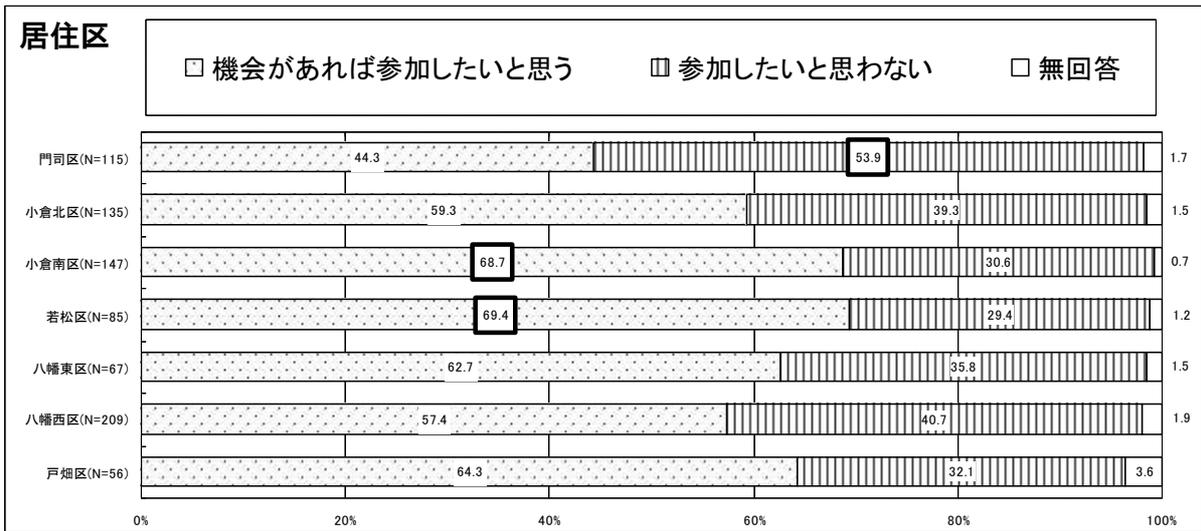
◇ 地域の行事や地域活動に、約6割が「機会があれば参加したいと思います」。



副問 14-1 地域づくりへの参加意向について



(注) **太枠** 全体よりも5ポイント以上高いもの(「無回答」は除く)



(注) **太枠** 全体よりも5ポイント以上高いもの(「無回答」は除く)

### 地域づくりへの参加意向について

#### 【全体的傾向】

問14で地域の行事や地域活動に「参加していない」と答えた市民に、機会があれば参加したいと思うかについて尋ねてみた。

その結果、「機会があれば参加したいと思う」が60.1%となり、約6割が参加の意向を持っていることがわかった。

### 【属性別にみた傾向】

- ◇ 性別では、「機会があれば参加したいと思う」は女性（61.2%）が男性（58.9%）をやや上回った。
- ◇ 年齢別では、「機会があれば参加したいと思う」と回答した人は、60歳代（66.5%）で最も多く、次いで20歳代（65.8%）、50歳代（65.2%）と続いた。最も少ないのは40歳代（53.8%）で、全ての年齢層で5割を上回った。
- ◇ 居住年数別では、サンプル数が10人未満であった3年未満については、コメントでは触れないことにする。「機会があれば参加したいと思う」は、2年未満（81.8%）で最も多く、次いで1年未満（64.3%）、30年未満（63.4%）と続いた。最も少ないのは20年未満（52.4%）で、全ての居住年数層で5割を上回った。
- ◇ 職業別では、農・林・漁業に加え、本設問のサンプル数が10人未満であった自由業についてはコメントでは触れないことにする。「機会があれば参加したいと思う」は学生（80.0%）で最も多く、次いで主婦・主夫（パートなど）（70.5%）と続き、最も少なかったのは無職（54.8%）で、全ての職業層で5割を上回った。
- ◇ 居住区を行政区別に見ると、「機会があれば参加したいと思う」は若松区（69.4%）や小倉南区（68.7%）で多く見られた。一方、「参加したいと思わない」は門司区（53.9%）で最も多く、唯一「参加したいと思わない」の割合が「機会があれば参加したいと思う」の割合を上回った。  
行政区を18地区に細分化して見ると、「機会があれば参加したいと思う」は城野地区（75.0%）で最も多く、次いで若松地区（72.7%）、徳力地区（70.0%）などで多く見られ、この3地区では7割以上を占めた。一方、「参加したいと思わない」は門司港地区（57.6%）で最も多く、次いで門司（大里）地区（53.0%）、門司（東部）地区（50.0%）と続き、門司区の3地区が上位を占めた。

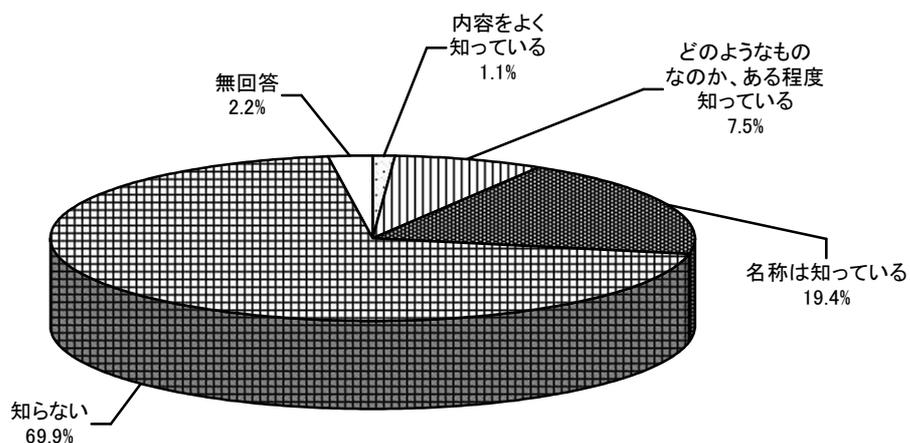
(14) 北九州市自治基本条例について

問 15 あなたは、平成22年10月1日に施行された北九州市自治基本条例について知っていますか。次の中から1つだけ選んでください。

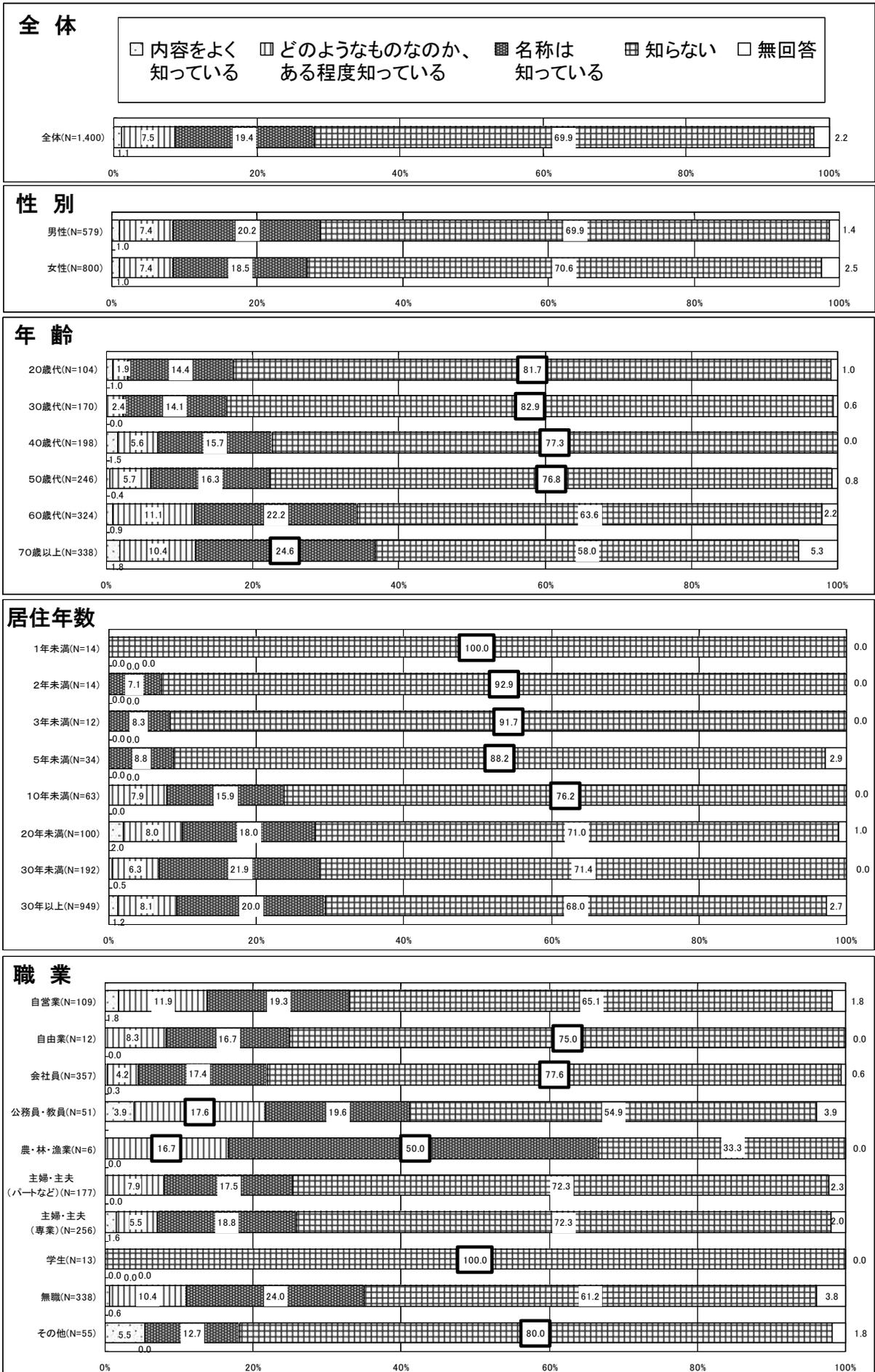
N : 1,400 人

項目	回答数 (人)	割合 (%)
1 内容をよく知っている	15	1.1
2 どのようなものなのか、ある程度知っている	105	7.5
3 名称は知っている	271	19.4
4 知らない	978	69.9
無回答	31	2.2

- ◇ 「知らない」を除いた「認知層」は28.0%と、およそ4人に1人
- ◇ 「内容をよく知っている」は、1.1%と少数派。



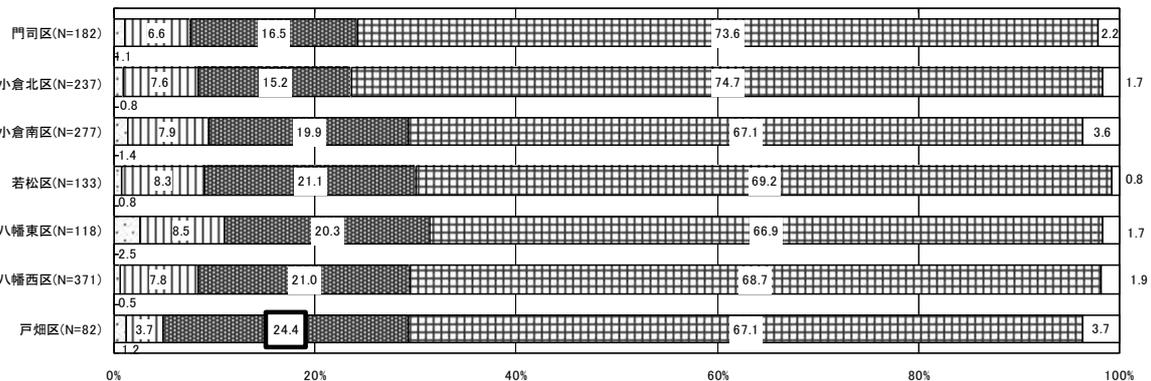
問 15 北九州市自治基本条例について



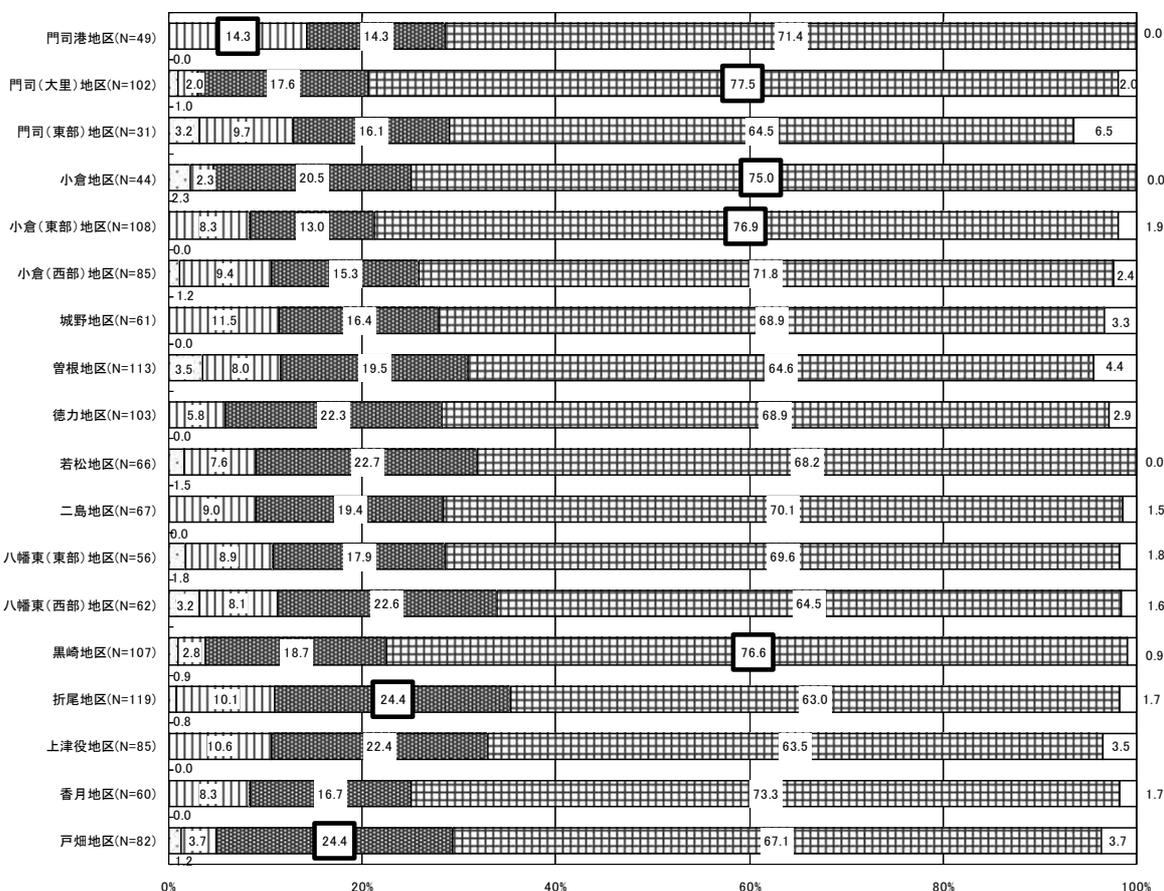
(注) **太枠** 全体よりも5ポイント以上高いもの(「無回答」は除く)

## 居住区

内容をよく知っている  
  どのようなものなのか、ある程度知っている  
  名称は知っている  
  知らない  
  無回答



## 居住区(18地区)



(注) **太枠** 全体よりも5ポイント以上高いもの(「無回答」は除く)

## 北九州市自治基本条例について

### 【全体的傾向】

「市民主体の地域づくり」を進めていくための基本ルールとなる「北九州市自治基本条例」について、知っているかどうかを尋ねてみた。

その結果、「知らない」(69.9%)が最も多く、約7割を占めた。次いで、「名称は知っている」が19.4%、「どのようなものなのか、ある程度知っている」が7.5%、「内容をよく知っている」

人は 1.1%となり、これらを合わせた条例の「認知層」は 28.0%と、およそ 4 人に 1 人の割合となった。また、「内容をよく知っている」と「どのようなものなのか、ある程度知っている」を合わせた「高認知層」は 8.6%と 1 割を下回った。

#### 【 属 性 別 に み た 傾 向 】

- ◇ 性別では、「認知層」は男性（28.6%）が女性（26.9%）をやや上回ったが、「高認知層」は男女とも 8.4%で差がなかった。
- ◇ 年齢別では、「認知層」は 70 歳以上（36.8%）で最も多く、次いで 60 歳代（34.2%）が続き、60 歳以上で 3 割を上回った。40 歳代（22.8%）及び 50 歳代（22.4%）で 2 割台、20 歳代（17.3%）及び 30 歳代（16.5%）で 1 割台と、高年齢層で割合が多かった。「高認知層」も 70 歳以上（12.2%）で最も多く、次いで 60 歳代（12.0%）と続き、高年齢層で割合が多かった。
- ◇ 居住年数別では、「認知層」は 30 年以上（29.3%）で最も多く、次いで 30 年未満（28.7%）、20 年未満（28.0%）、10 年未満（23.8%）で 2 割を超え、居住年数が長い層で割合が多かった。一方、1 年未満から 5 年未満の層では「認知層」は 1 割を下回り、最も少ない 1 年未満では 0.0%であった。「高認知層」は、20 年未満（10.0%）で最も高く、次いで 30 年以上（9.3%）、10 年未満（7.9%）、30 年未満（6.8%）と続き、1 年未満から 5 年未満は全ての層で 0.0%と、居住年数 5 年以上を境に差が見られた。
- ◇ 職業別では、「認知層」は公務員・教員（41.1%）で最も多く、次いで無職（35.0%）、自営業（33.0%）と続いた。最も少ないのは学生（0.0%）で、次に少ないその他（18.2%）と 18.2 ポイント差と突出している。「高認知層」も公務員・教員（21.5%）で最も多く、唯一 2 割を上回った。
- ◇ 居住区を行政区別に見ると、「認知層」は八幡東区（31.3%）で最も多く、最も少ない小倉北区（23.6%）とは 7.7 ポイント差と、地区による大きな差は見られなかった。「高認知層」は八幡東区（11.0%）で唯一 1 割を上回った。  
行政区を 18 地区に細分化して見ると、「認知層」は折尾地区（35.3%）で最も多く、次いで、八幡東（西部）地区（33.9%）、上津役地区（33.0%）、若松地区（31.8%）、曾根地区（31.0%）が続き、この 5 地区で 3 割を上回った。最も少ないのは門司（大里）地区（20.6%）、次いで、小倉（東部）地区（21.3%）、黒崎地区（22.4%）であった。「高認知層」は門司港地区（14.3%）で最も多く、次いで門司（東部）地区（12.9%）と続き、門司区内の 2 地区で比較的高かった。